

「働く人の地域コミュニティ・地域活動への  
関わりについてのアンケート調査」結果報告書

2024年3月

公益社団法人 京都勤労者学園

## はじめに

公益社団法人京都勤労者学園においては、毎年京都府の援助を得て「勤労者の状態調査、及び意識調査」を実施しています。今年度は「働く人が地域活動に参画しやすい環境・条件はどのようにして実現されるか」という問題意識を、ワーク・ライフ・バランスの視点から課題を探るために実施しました。

2009年にも同様のテーマで意識調査を実施しています。今回は「地域力」の担い手としての勤労者がどのような意識で関心や関わりを持っているか、そして課題は何かという問題意識でした。そのため設問内容においても若干の違いがありますが、比較可能な内容もありますので参考にさせていただきたいと思えます。

調査は連合京都、京都総評をはじめ京都府内の労働組合の協力を得て、傘下組合員を中心に、次の要領で実施しました。

1. 調査対象者：京都府内における労働組合の組合員
2. 調査手法：労働組合を通じて職場の労働者にアンケート調査
3. 調査時期：2023年9～10月配布、11月回収
4. 回収枚数：2193人分（内オンライン回答921人分）回収率43.9%

本冊子はその結果です。今後、関係諸団体での活用を期待いたします。なお、集計、分析などはNPO法人京都社会労働問題研究所の協力を得て行いました。

## 目次

意識調査用紙

調査結果の概要

回答者の属性

調査結果

- 1、現在の地域にいつから住んでいますか
- 2、あなたと同居している方は
- 3、現在の地域についてどのように感じていますか
- 4、自治会・町内会との関わりについて
- 5、自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動について
- 6、地域活動に関わったことがある方へのお訊ね
- 7、地域活動に関わったことがない方へのお訊ね
- 8、地域活動に最も生かせると思う自分のスキルは何ですか
- 9、地域活動に充てることのできる曜日・時間帯は
- 10、地域の情報をどのように入手していますか
- 11、地域活動の活性化に何が必要だと思いますか
- 12、現在の地域で最も充実してほしい施設は
- 13、まとめ

# 働く人の地域コミュニティ・地域活動への関わりについてのアンケート調査

## 本調査について

京都府の『令和3年度自治会・町内会アンケート報告書』によれば、2021年度の自治会・町内会推計加入率は65.0%で、2018年度と比較して0.7ポイント下落しており、**自治会・町内会の高齢化や弱体化が進んでいる**とされています。他方で、総務省の調査によれば、憩いの場・子ども食堂など地域の「居場所づくり」が、自治会以外の様々な団体や個人によって行われるケースが増え、**自治会とは別の形の地域活動が現れている**とも指摘されています。

本アンケートでは、働く人が地域活動に参画しやすい環境・条件はどのようにして実現されるのか、というワークライフバランスの視点から意識調査を行い、その課題を探ります。

なお、調査結果は、各労働組合や学園の事業に役立てる資料とし、それ以外の目的に使われることはありません。

本アンケートを実施する京都勤労者学園（愛称：ラボール学園）は、1957年に労働組合、学識経験者、京都府・京都市の協力によって設立されたリカレント学習施設です。夜間を中心に、労働法、経営、簿記、資格取得、語学、パソコンなど勤労者に役立つ講座を多数開講し、昼間は書道、歴史、健康などのカルチャー教室も開催しています。

### 【 オンライン回答について 】

このアンケートは、オンラインでも回答可能です。次のアドレスにアクセスしていただくか、右の二次元コードを読み取っていただき、回答をお願いします。

<https://forms.gle/fNtjM5BBKnXxnbQPA>



勤労者の意識調査 2023 (S)

\*回答は該当する内容の頭の数字に○印をつけてください。

- 性別** ①男性 ②女性 ③その他 ④回答しない
- 年代** ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- 就労形態** ①正社員 ②短時間正社員 ③有期・契約社員 ④派遣社員 ⑤パート・アルバイト ⑥その他 ( )
- 業種** ①製造 ②卸・小売 ③運輸・建設 ④通信・情報 ⑤公務 ⑥教育・学習支援 ⑦医療・介護・福祉 ⑧サービス業 ⑨その他
- 業務内容** ①接客・販売・営業 ②事務 ③看護・介護・保育 ④製造 ⑤建設 ⑥輸送・運転 ⑦保安・施設管理 ⑧運搬・清掃・包装 ⑨教員・セミナー講師 ⑩研究・技術等専門職 ⑪その他 ( )
- 事業所の規模** ①10人以下 ②30人以下 ③50人以下 ④100人以下 ⑤300人以下 ⑥500人以下 ⑦501人以上
- 居住地** ①京都市-A北・B左京・C右京・D上京・E中京・F東山 G下京・H山科・I伏見・J南・K西京 ②宇治市 ③城陽市 ④向日市 ⑤長岡京市 ⑥亀岡市 ⑦その他の京都府内 ⑧大阪府 ⑨滋賀県 ⑩兵庫県 ⑪その他 ( )

以下、「地域」は、自治会・町内会などの顔の見える近所コミュニティから学区・校区程度の規模のエリアを想定しています。

- 問1. 現在の地域にいつから住んでいますか？  
① 自分の代から ② 親の代から ③ 祖父母もしくはそれ以前から ④ その他 ( )
- 問2. あなたと同居している方は？ (複数回答可)  
① なし ② 配偶者 ③ 子ども ④ 孫 ⑤ 親 ⑥ 祖父母 ⑦ 兄弟姉妹 ⑧ その他
- 問3. 現在の地域についてどのように感じていますか？  
① ずっと住み続けたい ② この地域で他の住宅に移りたい ③ 他の地域に転出したい ④ 仕事や家庭の状況次第で転出すると思う ⑤ 未定、わからない ⑥ その他 ( )

### 問4. 自治会・町内会との関わりについて伺います

- ① 入っており、役をしたことがある (している)  
② 入っており、家族が役をしたことがある (している)  
③ 入っているが、役は断っている  
④ 入っていない  
⑤ 地域に自治会・町内会が存在しない  
⑥ その他 ( )

### 問5. 自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動について伺います (複数回答可)

- ① 消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア (登下校見守り含む)  
② 老人会・老人クラブ・シニアクラブ  
③ 女性会  
④ 保育園・学校などの保護者会、PTA  
⑤ 子ども・子育て支援 (子ども食堂、学習支援など)  
⑥ 高齢者・障害のある人の支援 (見守り、買い物支援など)  
⑦ 体育振興会  
⑧ 近所で行われているサークルなどへの参加  
⑨ 環境保全の取り組み (清掃、リサイクル、公園整備など)  
⑩ 地域活性化の取り組み (多世代の居場所づくり、祭り、イベントなど)  
⑪ 関わりがない  
⑫ その他 ( )

以下、「地域活動」は、自治会・町内会も含む活動を指します。

これまでに自治会・町内会・その他の地域活動に**関わったことがない方は問7へ**

### 問6-1. (地域活動に関わったことがある・関わっている方に伺います。) 地域活動に関わる動機は何ですか？ (複数回答可)

- ① 地域に貢献したい  
② 地域を活性化したい、盛り上げたい  
③ 人間関係づくり (防災・防犯への備え、コミュニケーションなど)  
④ 人に誘われた、頼まれた  
⑤ 自分のスキルや経験を活かしたり、向上させるため  
⑥ 楽しみ、生きがいのため  
⑦ ワークライフバランスの維持のため  
⑧ ボランティア活動に興味があるため  
⑨ その他 ( )

### 問6-2. (地域活動に関わったことがある・関わっている方に伺います。) 地域活動に関わることで仕事・私生活に役立つと思うことは何ですか？ (複数回答可)

- ① 地域で暮らす上での安心感  
② 人間関係が豊かになる  
③ 自身のスキルアップ、経験値の向上  
④ 社会に貢献しているという充実感  
⑤ 家族のためになる  
⑥ 金銭面  
⑦ その他 ( )

※裏面へ続く

問 6-3. (地域活動に関わったことがある・関わっている方に伺います。)  
コロナ禍の地域活動への影響としてどのようなものがあったと感じますか？もっとも近いものを選んでください。(3つまで)。

- ① 地域活動に従事する時間が減った
- ② 地域の交流やコミュニケーションが減った
- ③ 地域活動に従事する時間が増えた
- ④ 地域活動の参加者が減少した
- ⑤ 地域活動ができなくなった、休止・停止した
- ⑥ インターネットやSNSを通じたやりとりが増えた
- ⑦ わからない

問 6-4. (地域活動に関わったことがある・関わっている方に伺います。)  
地域活動への関わりで得られる満足感・達成感がありますか？

- ① ある ② ある時もある、多少はある ③ それほどない
- ④ まったくない ⑤ その他 ( )

地域活動に関わったことがある・関わっている方は問 8へ

問 7-1. (地域活動に関わったことのない方に伺います。) 地域活動にこれから参画しようと思っ

- ていますか？
- ① 参画する予定がある ② 参画したい気持ちはある
  - ③ 場合による ④ 参画するつもりはない
  - ⑤ その他 ( )

問 7-2. (問 7-1 で①又は②と回答した方) その動機は何ですか？(複数回答可)

- ① 地域で暮らす上での安心感
- ② 人間関係が豊かになる
- ③ 自身のスキルアップ、経験値の向上
- ④ 社会に貢献しているという充実感
- ⑤ 家族のためになる
- ⑥ 金銭面
- ⑦ 時間的余裕ができた
- ⑧ その他 ( )

問 7-3. (地域活動に関わったことのない方に伺います。) 地域活動に関われない理由は何ですか？もっとも近いものを選んでください。(3つまで)。

- ① 時間が確保できない、日時が合わない
- ② 地域活動に関わるきっかけや触れる機会がない
- ③ 人間関係が煩わしい、うまくいかない
- ④ 参画する動機がない、参画したいと思わない
- ⑤ 現在の地域では参画したい活動が見つからない
- ⑥ 年代が偏っていて入りにくい
- ⑦ 責任が発生したり、自分の時間を取られる不安がある
- ⑧ 無償であること
- ⑨ その他 ( )

問 8. 地域活動に最も活かせると思う自分のスキルは何ですか？(複数回答可)

- ① パソコン・ITスキル
- ② 会議のとりまとめや進行
- ③ 力仕事・清掃など
- ④ 交渉・渉外力
- ⑤ 連絡・コミュニケーション能力
- ⑥ 会計・経理
- ⑦ 専門的スキル(介護、調理、工作など)
- ⑧ 特にない
- ⑨ その他 ( )

問 9. 地域活動に充てることのできる曜日・時間帯は？

- ① 平日の夜間
- ② 週末、土日
- ③ 仕事が休みの日
- ④ ほとんどない
- ⑤ その他 ( )

問 10. 地域の情報をどのように入手していますか？(複数回答可)

- ① 回覧板
- ② 自治会掲示板(広報板)
- ③ 行政が配布する広報誌(市民しんぶん、府民だよりなど)
- ④ 自治会(学区・校区)の広報物・コミュニティペーパー
- ⑤ 新聞・雑誌・フリーペーパー
- ⑥ インターネット
- ⑦ SNSやメルマガ
- ⑧ 施設に配布・配架されているチラシやポスターなど
- ⑨ 家族や周囲の人からの口コミ
- ⑩ その他 ( )

問 11. 地域活動の活性化に何が必要だと思いますか？(複数回答可)

- ① 地域活動への参画に対する職場の理解や人事評価への反映
- ② ボランティア休暇やボランティア手当などの創設
- ③ テレワークやフレックスなどの柔軟な働き方
- ④ 地域活動の魅力を伝える情報発信・周知
- ⑤ 地域活動推進のための経済的な支援や助成金制度
- ⑥ 学生や若者の参画
- ⑦ 活動場所の確保
- ⑧ インターネットやパソコンなどのIT技術
- ⑨ 参加者のモチベーションを維持するための工夫や魅力
- ⑩ その他 ( )

問 12. 現在の地域で最も充実してほしい施設は？

- ① 病院 ② 保育所・児童館・学童保育所
- ③ 介護施設・老人ホーム ④ 障害者自立支援施設
- ⑤ 憩いの場(集会所・公園など) ⑥ 図書館やスポーツ文化施設
- ⑦ その他 ( )

★おわりに、勤労者の教育や福祉の向上を目指す事業団体の認知度や広報手段を知るため、以下の質問についてもご回答をお願いします

<p>京都府内には、勤労者の教育や福祉の向上を目指して下記の団体が様々な事業を展開していますが、この調査票を見る前からご存じでしたか？</p> <p>下の4項目から一つ選び、団体ごとにその番号を[ ]に記入してください。</p> <p>【事業団体名】</p>	
1) ラポール学園(京都勤労者学園)	[ ]
2) ろうきん(近畿労働金庫)	[ ]
3) こくみん共済coop(全労済)	[ ]
4) 労福協(京都労働者福祉協議会)	[ ]
5) ラポール京都(京都労働者総合会館)	[ ]
6) Lユニオントラベル京都	[ ]
<p>① 事業を利用・活用している、又は、したことがある</p> <p>② 知っていたが、事業を利用・活用したことはない</p> <p>③ 名前は聞いたことがあるが、事業内容等は知らない</p> <p>④ 知らなかった</p>	

ご協力いただきありがとうございます。

## 調査結果の概要

今回のアンケート調査は、2010年3月公刊の『勤労者と地域コミュニティとの関わりについてのアンケート調査』の続編に位置づけられるものである。前回の調査は2009年に実施されており、今回14年の時を経て、地域コミュニティおよび地域活動に対する働く世代の意識調査が行われたことは、重要な意味があると思われる。地域社会の関係性が衰退していくなかで、多発する自然災害への初期対応や日常生活をめぐる諸問題への対応、高齢社会における医療や介護への需要、伝統産業・文化の継承、過疎地や一次産業の再生への課題等々、今まさに地域社会を取り巻く環境の変化に向き合わねばならない時代を迎えている。

資本主義経済の発展に伴い職住分離が進むことで、従来、生業を営む場であった地域社会は住宅地化し、日中に活動する“全日制”住民の減少と職場から帰宅して休養する“夜間”住民の増加によって、地域社会の果たす役割が変化してしまった。とりわけ居住地から離れた職場で働く世代にとって、地域社会は最も関わりの希薄な社会となっている。しかし上述した諸課題は、逆に地域社会をクローズアップさせるとともに、その現代的再生の方途について否応なく問いかけてくる。こうした背景の下、働く世代が地域社会に目を向けることの重要性を示唆する今回の調査は意義深いものであると言える。

今回の調査の回答はオンラインと書面との併用で、コロナ禍の厳しい状況を経て、多忙な働く世代から2,193人も回答を得られた。回答者の属性も前回と若干異なるため一概には言えないが、世帯の同居者数が減少傾向にあることや、自治会・町内会への加入率が若い世代で減少していることは、注視する必要がある。

一般に、若い世代においては町内会など旧来の全戸包括型住民組織に対する苦手意識がみられるが、それは必ずしも嫌悪感ではなく、趣味のサークルなど自らの関心や目的を共有できる活動に興味を取られがちなことや、住民組織が可視化されず日常的に必要性を感じないこと、便利でスピード感のあるインターネット情報に依存できること、等々の現代社会の動向が影響していると考えられる。アンケート結果でも、20代では、地域の情報入手手段が「回覧板」ではなく「インターネット」が最も多くなっている。しかし身近な地域の情報はネットでは得にくいいため、地元自治体や地域社会の情報によりアクセスしやすくなる方法を今日的に見直す必要がある。

また、若年層は「地域活動に関わりがない」比率が高くなっており、地域の保育園や学校と関わる子育て世代ではそれが若干減少するものの、総体として地域活動に興味関心がみられない。もっとも、「地域活動への参画意向」が必ずしも否定的ではないことから、地域社会への眼差しやその芽は存在していると考えられる。

したがって、ワーク・ライフ・バランスによる家庭のみならず「地域時間」の創出とともに、活動に関わりたいと思えるような地域の魅力やきっかけを意識的に作りだしていくことができれば、上述した諸課題への対応力も醸成できると思われる。

## 回答者の属性

- 1、回答総数 2193 人の内WEBでの回答者は 921 人 (42.0%) で、1272 人 (58.0%) が書面回答です。2193 人の回答者の内、男性が 1789 人、81.6%を占め、女性が 372 人、17.0%です。年代別では、40代が最も多く (30.5%)、次いで 30代 (27.1%)、50代 (23.6%)、20代 (13.8%)、60代 (4.4%)、10代 (0.5%) と続きます。
- 2、就労形態別では正社員が 93.8%を占め、有期・契約社員、パート・アルバイトなど非正規社員の割合は合計でも 5.9%にとどまります。男性より女性の方が非正規社員比率は高くなっています。
- 3、業種別には、製造が 45.9%と最も多く、次いで運輸・建設 (22.0%) が続き、それ以外は軒並み一ケタ台で、サービス (6.7%)、公務 (6.7%)、卸・小売 (3.1%) などと続きます。
- 4、業務内容別には、全体では製造が 24.6%で最も多い業務となっていますが、女性では事務 50.8%(全体では 20.0%) と過半数を占めます。次いで、輸送・運転 18.1%、研究・技術等専門 12.4%などとなっています。
- 5、勤務する事業所の規模では、300 人以下事業所の合計が 40.1%で、300 人以上の事業所に勤務している人が 58.3%を占めます。
- 6、居住地の分布をみると、京都市内が 842 人で回答者の 38.4%を占めます。次いでその他の京都府内 (17.9%)、大阪府 (13.3%)、滋賀県 (7.1%) と続きます。京都市内においては、多い順に伏見区 (6.8%)、右京区 (5.1%)、南区 (3.7%)、西京区 (3.2%) と続きます。
- 7、前回 (2009 年) 調査時との比較では、年代構成において、30代までが前回の 46.3%に比して今回は 41.4%で、40代以上が前回の 53.0%が今回は 58.5%へと、少し年齢が上がっているようです。居住地別には表 6 の通り、京都市内が前回の 44.9%から今回の 38.4%へ、京都府内合計が前回の 75.6%から今回は 73.2%へと減少し、大阪府やその他が増えています。また、府内でもその他京都府内が前回の 13.1%から今回の 17.9%へと比重が高くなっています。  
(こうした回答者の属性における前回との差異はアンケートの実施対象が同一ではないため、単純比較は出来ません)

表 1 性別・年代別 (割合の表記において上段は性別比率、下段は年代別比率)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		不明		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①男性	9	90.0	236	77.9	516	86.9	547	81.8	405	78.2	76	78.4	0	0.0	1789	81.6
		0.5		13.2		28.8		30.6		22.6		4.2		0.0		100.0
②女性	1	10.0	64	21.1	70	11.8	110	16.4	107	20.7	19	19.6	1	50.0	372	17.0
		0.3		17.2		18.8		29.6		28.8		5.1		0.3		100.0
③その他	0	0.0	2	0.7	6	1.0	8	1.2	3	0.6	0	0.0	0	0.0	19	0.9
		0.0		10.5		31.6		42.1		15.8		0.0		0.0		100.0
④回答しない	0	0.0	1	0.3	2	0.3	4	0.6	3	0.6	2	2.1	1	50.0	13	0.6
		0.0		7.7		15.4		30.8		23.1		15.4		7.7		100.0
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0
		0.5		13.8		27.1		30.5		23.6		4.4		0.1		100.0

表－２ 性別・就労形態別

	①正社員		②短時間正社員		③有期・契約社員		④派遣社員		⑤パート・アルバイト		⑥その他		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①男性	1718	96.0	3	0.2	44	2.5	2	0.1	8	0.4	11	0.6	3	0.2	1789	100.0
②女性	310	83.3	4	1.1	19	5.1	1	0.3	23	6.2	14	3.8	1	0.3	372	100.0
③その他	18	94.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.3	19	100.0
④回答しない	10	76.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	1	7.7	13	100.0
合計	2056	93.8	7	0.3	63	2.9	3	0.1	33	1.5	25	1.1	6	0.3	2193	100.0

表－３ 性別・業種別

	①製造		②卸・小売		③運輸・建設		④通信・情報		⑤公務		⑥教育・学習支援		⑦医療・介護・福祉		⑧サービス業		⑨その他		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①男性	858	48.0	45	2.5	426	23.8	4	0.2	103	5.8	7	0.4	2	0.1	106	5.9	229	12.8	9	0.5	1789	100.0
②女性	136	36.6	22	5.9	51	13.7	0	0.0	42	11.3	5	1.3	12	3.2	41	11.0	58	15.6	5	1.3	372	100.0
③その他	12	63.2	1	5.3	1	5.3	0	0.0	2	10.5	1	5.3	1	5.3	0	0.0	1	5.3	0	0.0	19	100.0
④回答しない	1	7.7	0	0.0	5	38.5	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	1	7.7	5	38.5	0	0.0	13	100.0
合計	1007	45.9	68	3.1	483	22.0	4	0.2	148	6.7	13	0.6	15	0.7	148	6.7	293	13.4	14	0.6	2193	100.0

表－４ 性別・業務内容別

	①接客・販売・営業		②事務		③看護・介護・保育		④製造		⑤建設		⑥輸送・運転		⑦保安・施設管理		⑧運搬・清掃・包装		⑨教員・セミナー講師		⑩研究・技術等専門職		⑪その他		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①男性	176	74.6	236	53.6	1	5.6	506	93.5	14	87.5	375	94.0	101	100.0	25	100.0	4	80.0	243	89.0	95	77.9	13	76.5	1789	81.6
②女性	59	25.0	189	43.0	16	88.9	33	6.1	2	12.5	22	5.5	0	0.0	0	0.0	1	20.0	24	8.8	23	18.9	3	17.6	372	17.0
③その他	1	0.4	9	2.0	1	5.6	2	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.5	2	1.6	0	0.0	19	0.9
④回答しない	0	0.0	6	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.7	2	1.6	1	5.9	13	0.6
合計	236	100.0	440	100.0	18	100.0	541	100.0	16	100.0	399	100.0	101	100.0	25	100.0	5	100.0	273	100.0	122	100.0	17	100.0	2193	100.0

表－５ 性別・事業所の規模別

	①10人以下		②30人以下		③50人以下		④100人以下		⑤300人以下		⑥500人以下		⑦501人以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①男性	24	1.3	44	2.5	77	4.3	149	8.3	425	23.8	98	5.5	948	53.0	24	1.3	1789	100.0
②女性	19	5.1	11	3.0	18	4.8	32	8.6	71	19.1	20	5.4	192	51.6	9	2.4	372	100.0
③その他	0	0.0	1	5.3	0	0.0	1	5.3	4	21.1	3	15.8	10	52.6	0	0.0	19	100.0
④回答しない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	1	7.7	6	46.2	3	23.1	13	100.0
合計	43	2.0	56	2.6	95	4.3	182	8.3	503	22.9	122	5.6	1156	52.7	36	1.6	2193	100.0

表一 6 年代・居住地別分布

		①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計		居住地別比率 (%)
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
京都市内	A 北区	0	0.0	5	10.2	14	28.6	19	38.8	9	18.4	2	4.1	0	0.0	49	100.0	2.2
	B 左京区	1	1.4	7	10.1	12	17.4	28	40.6	18	26.1	3	4.3	0	0.0	69	100.0	3.1
	C 右京区	0	0.0	17	15.3	37	33.3	31	27.9	23	20.7	3	2.7	0	0.0	111	100.0	5.1
	D 上京区	0	0.0	2	8.3	6	25.0	12	50.0	2	8.3	2	8.3	0	0.0	24	100.0	1.1
	E 中京区	0	0.0	6	18.8	11	34.4	7	21.9	7	21.9	1	3.1	0	0.0	32	100.0	1.5
	F 東山区	0	0.0	1	5.6	7	38.9	4	22.2	6	33.3	0	0.0	0	0.0	18	100.0	0.8
	G 下京区	0	0.0	5	14.3	11	31.4	13	37.1	5	14.3	1	2.9	0	0.0	35	100.0	1.6
	H 山科区	0	0.0	5	10.0	9	18.0	20	40.0	15	30.0	1	2.0	0	0.0	50	100.0	2.3
	I 伏見区	1	2.0	19	12.7	39	26.0	50	33.3	35	23.3	6	4.0	0	0.0	150	100.0	6.8
	J 南区	1	2.0	14	17.3	20	24.7	21	25.9	19	23.5	5	6.2	1	1.2	81	100.0	3.7
	K 西京区	0	0.0	7	10.0	22	31.4	20	28.6	16	22.9	5	7.1	0	0.0	70	100.0	3.2
	白紙	1	2.0	44	28.8	48	31.4	30	19.6	26	17.0	4	2.6	0	0.0	153	100.0	7.0
	①京都市合計		4	8.2	132	15.7	236	28.0	255	30.3	181	21.5	33	3.9	1	0.1	842	100.0
②宇治市		0	0.0	21	42.9	35	26.5	36	27.3	33	25.0	7	5.3	0	0.0	132	100.0	6.0
③城陽市		1	2.0	3	6.1	10	29.4	6	17.6	12	35.3	2	5.9	0	0.0	34	100.0	1.6
④向日市		0	0.0	2	4.1	12	28.6	12	28.6	10	23.8	6	14.3	0	0.0	42	100.0	1.9
⑤長岡京市		1	2.0	18	36.7	24	27.0	25	28.1	20	22.5	1	1.1	0	0.0	89	100.0	4.1
⑥亀岡市		0	0.0	11	22.4	18	24.3	25	33.8	18	24.3	2	2.7	0	0.0	74	100.0	3.4
⑦その他の京都府内		1	2.0	59	120.4	87	22.2	117	29.8	109	27.8	19	4.8	0	0.0	392	100.0	17.9
⑧大阪府		0	0.0	36	73.5	76	26.1	100	34.4	60	20.6	19	6.5	0	0.0	291	100.0	13.3
⑨滋賀県		0	0.0	10	20.4	46	29.1	58	36.7	38	24.1	6	3.8	0	0.0	158	100.0	7.2
⑩兵庫県		2	4.1	4	8.2	16	36.4	14	31.8	8	18.2	0	0.0	0	0.0	44	100.0	2.0
⑪その他		1	2.0	6	12.2	30	36.6	19	23.2	25	30.5	1	1.2	0	0.0	82	100.0	3.7
NA		0	0.0	1	2.0	4	30.8	2	15.4	4	30.8	1	7.7	1	7.7	13	100.0	0.6
合計		10	20.4	303	13.8	594	27.1	669	30.5	518	23.6	97	4.4	2	0.1	2193	100.0	100.0

## 調査結果

### 1、現在の地域にいつから住んでいるか

「現在の地域にいつから住んでいるか」に対して、「自分の代から」が61.3%と最も多く、「親の代から」が22.0%、「祖父母もしくはそれ以前から」が13.0%となっています。年代別にみても「自分の代から」がどの世代においても多く、50代でわずかに「親の代から」が全体値より高い(25.7%)程度です。前回調査では「自分の代から」が64.6%を占め、「親の代から」が19.4%、「祖父母もしくはそれ以前から」が10.7%で、今回の方が「自分の代から」が減少し、親の代や祖父母の代からの方が増えています。

居住地別にみると、「祖父母もしくはそれ以前から」が比較的多い地域は、京都市内では左京区(20.3%)、東山区(16.7%)、北区(14.3%)などで、それ以外ではその他の京都府内(23.2%)兵庫県(18.2%)、その他(25.6%)、滋賀県(13.3%)で、「親の代から」が全体値より高いのは、中京区(37.5%)、山科区(34.0%)、伏見区(28.7%)、西京区(25.7%)、南区(24.7%)、宇治市(25.0%)、城陽市(23.5%)、亀岡市(25.7%)、大阪府(24.4%)です。前回調査では京都市内の区単位での記録がないため、比較はできないのですが、京都市内全体では、「自分の代から」が64.6%から62.8%にわずかながら減少し、「親の代から」が19.4%から23.0%に増えています。



表-7 問1 現在の地域にいつから住んでいますか？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①自分の代から	4	40.0	193	63.7	379	63.8	408	61.0	291	56.2	67	69.1	2	100.0	1344	61.3
②親の代から	5	50.0	58	19.1	119	20.0	154	23.0	133	25.7	13	13.4	0	0.0	482	22.0
③祖父母もしくはそれ以前から	1	10.0	41	13.5	78	13.1	88	13.2	69	13.3	8	8.2	0	0.0	285	13.0
④その他	0	0.0	10	3.3	17	2.9	17	2.5	23	4.4	9	9.3	0	0.0	76	3.5
NA	0	0.0	1	0.3	1	0.2	2	0.3	2	0.4	0	0.0	0	0.0	6	0.3
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0

表-8 問1 現在の地域にいつから住んでいますか？(居住地別)

		①自分の代から		②親の代から		③祖父母もしくはそれ以前から		④その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	33	67.3	9	18.4	7	14.3	0	0.0	0	0.0	49	100.0
	B 左京区	38	55.1	14	20.3	14	20.3	3	4.3	0	0.0	69	100.0
	C 右京区	75	67.6	23	20.7	7	6.3	4	3.6	2	1.8	111	100.0
	D 上京区	15	62.5	3	12.5	3	12.5	3	12.5	0	0.0	24	100.0
	E 中京区	16	50.0	12	37.5	2	6.3	1	3.1	1	3.1	32	100.0
	F 東山区	12	66.7	2	11.1	3	16.7	1	5.6	0	0.0	18	100.0
	G 下京区	25	71.4	5	14.3	4	11.4	1	2.9	0	0.0	35	100.0
	H 山科区	27	54.0	17	34.0	5	10.0	1	2.0	0	0.0	50	100.0
	I 伏見区	92	61.3	43	28.7	10	6.7	4	2.7	1	0.7	150	100.0
	J 南区	50	61.7	20	24.7	8	9.9	3	3.7	0	0.0	81	100.0
	K 西京区	44	62.9	18	25.7	7	10.0	1	1.4	0	0.0	70	100.0
白紙	102	66.7	28	18.3	18	11.8	5	3.3	0	0.0	153	100.0	
①京都市合計	529	62.8	194	23.0	88	10.5	27	3.2	4	0.5	842	100.0	
②宇治市	78	59.1	33	25.0	15	11.4	6	4.5	0	0.0	132	100.0	
③城陽市	21	61.8	8	23.5	4	11.8	1	2.9	0	0.0	34	100.0	
④向日市	29	69.0	9	21.4	4	9.5	0	0.0	0	0.0	42	100.0	
⑤長岡京市	67	75.3	15	16.9	6	6.7	1	1.1	0	0.0	89	100.0	
⑥亀岡市	45	60.8	19	25.7	8	10.8	2	2.7	0	0.0	74	100.0	
⑦その他の京都府内	208	53.1	77	19.6	91	23.2	15	3.8	1	0.3	392	100.0	
⑧大阪府	194	66.7	71	24.4	17	5.8	9	3.1	0	0.0	291	100.0	
⑨滋賀県	106	67.1	26	16.5	21	13.3	5	3.2	0	0.0	158	100.0	
⑩兵庫県	26	59.1	9	20.5	8	18.2	1	2.3	0	0.0	44	100.0	
⑪その他	37	45.1	15	18.3	21	25.6	8	9.8	1	1.2	82	100.0	
NA	4	30.8	6	46.2	2	15.4	1	7.7	0	0.0	13	100.0	
合計	1344	61.3	482	22.0	285	13.0	76	3.5	6	0.3	2193	100.0	

## 2、一人暮らしが2割強～同居している方は～

問2では同居している方について訊ねました。「なし」、単身者は全体で21.9%、「配偶者」61.1%で、「子供」の同居者がいる人は46.6%、「親」との同居は19.0%、「祖父母」はわずか1.7%にとどまっています。

10代では「親」との同居が60%、「兄弟姉妹」の同居が50%、「なし」が40%で、20代では「なし」が最も多く49.5%、「親」は24.4%、「配偶者」は23.4%となり、30代になると「配偶者」が最も多くなり61.1%、「子供」が47.5%、「なし」が23.4%で、「親」との同居は16.3%にとどまります。40代、50代でも「配偶者」が高い比率を占め、「子供」との同居も半数を超えています。60代以上になると、「配偶者」が80.4%を占め、「子供」は38.1%、「親」は15.5%に減少しています。

地域別にみると、「なし」、単身者が比較的多いのは下京区45.7%、東山区33.3%、長岡京市36.0%などで、低いのは向日市11.9%、城陽市14.7%、南区14.8%などです。「子供」の同居が多いのは兵庫県61.4%、滋賀県60.8%、城陽市58.8%などで、市内では西京区54.3%、上京区54.2%、北区51.0%などです。他方、「子供」の同居が少ないのは中京区25.0%、東山区27.8%、下京区34.3%などです。

「親」との同居が多い地域は兵庫県29.5%、亀岡市27.0%、南区25.9%などです。

前回調査との比較では、表11の通り、同居者は「なし」が増えて、「配偶者」「子供」「親」「祖父母」共に減少しています。一人当たりの平均同居者数が前回の1.69人から1.56人に減少しています。

表一9 問2 あなたと同居している方は？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①なし	4	40.0	150	49.5	139	23.4	100	14.9	78	15.1	9	9.3	1	50.0	481	21.9
②配偶者	0	0.0	71	23.4	363	61.1	470	70.3	358	69.1	78	80.4	0	0.0	1340	61.1
③子供	0	0.0	25	8.3	282	47.5	411	61.4	268	51.7	37	38.1	0	0.0	1023	46.6
④孫	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	8	1.5	3	3.1	0	0.0	12	0.5
⑤親	6	60.0	74	24.4	97	16.3	132	19.7	91	17.6	15	15.5	1	50.0	416	19.0
⑥祖父母	2	20.0	9	3.0	11	1.9	7	1.0	9	1.7	0	0.0	0	0.0	38	1.7
⑦兄弟姉妹	5	50.0	23	7.6	23	3.9	18	2.7	15	2.9	0	0.0	0	0.0	84	3.8
⑧その他	0	0.0	7	2.3	8	1.3	3	0.4	4	0.8	2	2.1	0	0.0	24	1.1
NA	0	0.0	2	0.7	0	0.0	3	0.4	2	0.4	0	0.0	0	0.0	7	0.3
合計	17	170.0	361	119.1	923	155.4	1145	171.2	833	160.8	144	148.5	2	100.0	3425	156.2

表一10 問2 あなたと同居している方は？(前回調査との比較)

(%)

	①なし	②配偶者	③子供	④孫	⑤親	⑥祖父母	⑦兄弟姉妹	⑧その他
2009年	15.5	66.4	53.1	0.9	23.4	2.9	5.7	1.4
2023年	21.9	61.1	46.6	0.5	18.9	1.7	3.8	1.1

表-11 問2 あなたと同居している方は？(居住地別)

		①なし		②配偶者		③子供		④孫		⑤親		⑥祖父母		⑦兄弟姉妹		⑧その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	14	28.6	28	57.1	25	51.0	0	0.0	6	12.2	0	0.0	1	2.0	1	2.0	0	0.0	75	153.1
	B 左京区	14	20.3	42	60.9	32	46.4	0	0.0	16	23.2	1	1.4	3	4.3	0	0.0	0	0.0	108	156.5
	C 右京区	31	27.9	63	56.8	52	46.8	0	0.0	17	15.3	0	0.0	5	4.5	3	2.7	2	1.8	173	155.9
	D 上京区	4	16.7	16	66.7	13	54.2	0	0.0	4	16.7	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0	38	158.3
	E 中京区	10	31.3	15	46.9	8	25.0	0	0.0	6	18.8	0	0.0	3	9.4	1	3.1	1	3.1	44	137.5
	F 東山区	6	33.3	7	38.9	5	27.8	0	0.0	4	22.2	1	5.6	1	5.6	1	5.6	0	0.0	25	138.9
	G 下京区	16	45.7	16	45.7	12	34.3	1	2.9	3	8.6	1	2.9	1	2.9	2	5.7	0	0.0	52	148.6
	H 山科区	12	24.0	27	54.0	19	38.0	1	2.0	11	22.0	1	2.0	0	0.0	2	4.0	0	0.0	73	146.0
	I 伏見区	27	18.0	92	61.3	69	46.0	0	0.0	29	19.3	4	2.7	7	4.7	0	0.0	1	0.7	229	152.7
	J 南区	12	14.8	50	61.7	34	42.0	0	0.0	21	25.9	0	0.0	5	6.2	1	1.2	0	0.0	123	151.9
	K 西京区	11	15.7	45	64.3	38	54.3	0	0.0	16	22.9	0	0.0	4	5.7	0	0.0	0	0.0	114	162.9
	白紙	58	37.9	73	47.7	48	31.4	1	0.7	18	11.8	2	1.3	4	2.6	2	1.3	0	0.0	206	134.6
①京都市合計		215	25.5	474	56.3	355	42.2	3	0.4	151	17.9	10	1.2	34	4.0	14	1.7	4	0.5	1260	149.6
②宇治市		27	20.5	76	57.6	62	47.0	0	0.0	29	22.0	3	2.3	6	4.5	1	0.8	0	0.0	204	154.5
③城陽市		5	14.7	25	73.5	20	58.8	1	2.9	6	17.6	0	0.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	59	173.5
④向日市		5	11.9	32	76.2	20	47.6	0	0.0	6	14.3	1	2.4	3	7.1	0	0.0	0	0.0	67	159.5
⑤長岡京市		32	36.0	48	53.9	44	49.4	0	0.0	12	13.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	136	152.8
⑥亀岡市		14	18.9	46	62.2	35	47.3	0	0.0	20	27.0	1	1.4	2	2.7	1	1.4	0	0.0	119	160.8
⑦その他の京都府内		82	20.9	235	59.9	183	46.7	3	0.8	87	22.2	11	2.8	13	3.3	2	0.5	0	0.0	616	157.1
⑧大阪府		52	17.9	200	68.7	137	47.1	2	0.7	41	14.1	2	0.7	12	4.1	5	1.7	2	0.7	453	155.7
⑨滋賀県		24	15.2	118	74.7	96	60.8	2	1.3	25	15.8	4	2.5	3	1.9	0	0.0	0	0.0	272	172.2
⑩兵庫県		7	15.9	30	68.2	27	61.4	0	0.0	13	29.5	3	6.8	3	6.8	0	0.0	0	0.0	83	188.6
⑪その他		15	18.3	50	61.0	39	47.6	1	1.2	22	26.8	3	3.7	5	6.1	1	1.2	1	1.2	137	167.1
NA		3	23.1	6	46.2	5	38.5	0	0.0	4	30.8	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	19	146.2
合計		481	21.9	1340	61.1	1023	46.6	12	0.5	416	19.0	38	1.7	84	3.8	24	1.1	7	0.3	3425	156.2

### 3、「ずっと住み続けたい」は半数強～現在の居住地について～

問3では、現在の地域についてどのように感じているかを訊ねました。「ずっと住み続けたい」が50.9%と半数を超えていますが、前回調査(52.6%)より減少しています。「他の地域に転出したい」は5.6%にとどまりますが、「・・・状況次第で転出」や「未定・わからない」の合計が36.6%を占め、仕事や家庭事情を優先する傾向が強まっていると言えます。年代が高くなるほど「住み続けたい」が高く、10代、20代では「仕事や家庭の状況次第で転出」「未定、わからない」の合計が半数を超えます。

「ずっと住み続けたい」が特に高い地域は向日市71.4%で、次いで兵庫県63.6%、滋賀県62.7%、城陽市58.8%と続き、京都市内地域では左京区、中京区、上京区、西京区、北区で5割を超えています。現在の地域に「自分の代から」住んでいる人(1344人)の中では「住み続けたい」が45.0%ですが、「親の代から」住んでいる人(482人)の中では62.4%、「祖父母もしくはそれ以前から」の人(285人)の中では65.6%を占め、「住み続けたい」と同時に「家や土地を継いでいく」という事情もあると思われます。

表-12 問3 現在の地域についてどのように感じていますか？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①ずっと住み続けたい	2	20.0	74	24.4	278	46.8	403	60.2	299	57.7	59	60.8	1	50.0	1116	50.9
②この地域で他の住宅に移りたい	1	10.0	31	10.2	42	7.1	30	4.5	13	2.5	5	5.2	0	0.0	122	5.6
③他の地域に転出したい	1	10.0	40	13.2	34	5.7	36	5.4	26	5.0	4	4.1	0	0.0	141	6.4
④仕事や家庭の状況次第で転出すると思う	4	40.0	87	28.7	101	17.0	67	10.0	52	10.0	7	7.2	1	50.0	319	14.5
⑤未定、わからない	2	20.0	70	23.1	136	22.9	130	19.4	126	24.3	21	21.6	0	0.0	485	22.1
⑥その他	0	0.0	0	0.0	2	0.3	2	0.3	0	0.0	1	1.0	0	0.0	5	0.2
NA	0	0.0	1	0.3	1	0.2	1	0.1	2	0.4	0	0.0	0	0.0	5	0.2
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0

表-13 問3 現在の地域についてどのように感じていますか？(居住地別)

		①ずっと住み続けた い		②この地域で他の住 宅に移りたい		③他の地域に転出 したい		④状況次第で転出 すると思う		⑤未定、わからない		⑥その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	26	53.1	5	10.2	5	10.2	5	10.2	8	16.3	0	0.0	0	0.0	49	100.0
	B 左京区	41	59.4	5	7.2	4	5.8	6	8.7	12	17.4	0	0.0	1	1.4	69	100.0
	C 右京区	50	45.0	7	6.3	4	3.6	16	14.4	32	28.8	0	0.0	2	1.8	111	100.0
	D 上京区	13	54.2	2	8.3	2	8.3	3	12.5	4	16.7	0	0.0	0	0.0	24	100.0
	E 中京区	18	56.3	1	3.1	1	3.1	1	3.1	10	31.3	0	0.0	1	3.1	32	100.0
	F 東山区	8	44.4	2	11.1	3	16.7	1	5.6	4	22.2	0	0.0	0	0.0	18	100.0
	G 下京区	14	40.0	4	11.4	3	8.6	9	25.7	5	14.3	0	0.0	0	0.0	35	100.0
	H 山科区	21	42.0	2	4.0	4	8.0	10	20.0	13	26.0	0	0.0	0	0.0	50	100.0
	I 伏見区	61	40.7	11	7.3	18	12.0	21	14.0	39	26.0	0	0.0	0	0.0	150	100.0
	J 南区	37	45.7	6	7.4	4	4.9	14	17.3	20	24.7	0	0.0	0	0.0	81	100.0
	K 西京区	37	52.9	6	8.6	4	5.7	8	11.4	15	21.4	0	0.0	0	0.0	70	100.0
	白紙	50	32.7	12	7.8	14	9.2	26	17.0	50	32.7	1	0.7	0	0.0	153	100.0
①京都市合計		376	44.7	63	7.5	66	7.8	120	14.3	212	25.2	1	0.1	4	0.5	842	100.0
②宇治市		65	49.2	8	6.1	4	3.0	22	16.7	32	24.2	0	0.0	1	0.8	132	100.0
③城陽市		20	58.8	0	0.0	2	5.9	7	20.6	5	14.7	0	0.0	0	0.0	34	100.0
④向日市		30	71.4	0	0.0	2	4.8	2	4.8	8	19.0	0	0.0	0	0.0	42	100.0
⑤長岡京市		48	53.9	9	10.1	2	2.2	13	14.6	17	19.1	0	0.0	0	0.0	89	100.0
⑥亀岡市		38	51.4	4	5.4	5	6.8	7	9.5	20	27.0	0	0.0	0	0.0	74	100.0
⑦その他の京都府内		205	52.3	12	3.1	32	8.2	70	17.9	72	18.4	1	0.3	0	0.0	392	100.0
⑧大阪府		154	52.9	19	6.5	12	4.1	44	15.1	61	21.0	1	0.3	0	0.0	291	100.0
⑨滋賀県		99	62.7	4	2.5	8	5.1	15	9.5	31	19.6	1	0.6	0	0.0	158	100.0
⑩兵庫県		28	63.6	1	2.3	2	4.5	4	9.1	9	20.5	0	0.0	0	0.0	44	100.0
⑪その他		47	57.3	1	1.2	6	7.3	12	14.6	15	18.3	1	1.2	0	0.0	82	100.0
NA		6	46.2	1	7.7	0	0.0	3	23.1	3	23.1	0	0.0	0	0.0	13	100.0
合計		1116	50.9	122	5.6	141	6.4	319	14.5	485	22.1	5	0.2	5	0.2	2193	100.0

表-14 問3 現在の地域についてどのように感じていますか？(前回調査との比較)

	①ずっと住み続け たい	②この地域で他の 住宅に移りたい	③他の地域に転出 したい	④仕事や家庭の状 況次第で転出する	⑤未定、わから ない	⑥その他
2009年	52.6	9.8	9.1	NA	27.5	1.3
2023年	50.9	5.6	6.4	14.5	22.1	0.2

(%)

#### 4、自治会・町内会加入は54.2%～～自治会・町内会との関わりは～～

自治会・町内会に「入っており、役をしたことがある」は32.6%、「家族が役をしたことがある」は14.6%、「役は断っている」は6.9%で、自治会・町内会に入っている人の合計は54.2%と5割を超えていますが、前回調査の76.3%から大幅に減少しています。他方、「入っていない」は36.3%を占め、前回調査時(14.3%)より大幅に増えています。年代別には年代が高くなるほど「入っている」人の割合が多くなっています。

勤務している事業所の業種別にみても、「製造業」に勤務する人で「入っていない」が39.4%と特に高い比率を示していますが、「公務」職場に勤務する人でも町内会に「入っていない」人が33.8%と、平均値よりも高い比率となっています。

「子供」が同居の人では自治会・町内会への加入比率が高い(69.8%)結果になっています。また、住み始めた時期が「自分の代から」の人では、自治会・町内会に「入っていない」人が40.8%ですが、「親の代から」の人では30.7%、「祖父母もしくはそれ以前から」では17.9%と、低い割合になっています。また、単身者では「入っていない」人が74.6%に達します。

問3の①「ずっと住み続けたい」という人の中では、自治会・町内会に「入って、役員をした(している)」は43.1%と高めで、「入っていない」は23.5%にとどまり、地域に馴染んでいる実態がみえます。

居住地域別の動向は表17の通りです。

表一15 問4 自治会・町内会との関わりについて伺います(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①入っており、役をしたことがある(している)	1	10.0	16	5.3	107	18.0	265	39.6	275	53.1	51	52.6	1	50.0	716	32.6
②入っており、家族が役をしたことがある(している)	1	10.0	38	12.5	88	14.8	107	16.0	78	15.1	9	9.3	0	0.0	321	14.6
③入っているが、役は断っている	0	0.0	11	3.6	52	8.8	52	7.8	33	6.4	4	4.1	0	0.0	152	6.9
④入っていない	8	80.0	216	71.3	265	44.6	178	26.6	105	20.3	22	22.7	1	50.0	795	36.3
⑤地域に自治会・町内会が存在しない	0	0.0	16	5.3	53	8.9	43	6.4	17	3.3	7	7.2	0	0.0	136	6.2
⑥その他	0	0.0	5	1.7	27	4.5	24	3.6	10	1.9	4	4.1	0	0.0	70	3.2
NA	0	0.0	1	0.3	2	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0

表一16 問4 自治会・町内会との関わりについて伺います(業種別)

	①製造		②卸・小売		③運輸・建設		④通信・情報		⑤公務		⑥教育・学習支援		⑦医療・介護・福祉		⑧サービス業		⑨その他		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①入っており、役をしたことがある(している)	304	30.2	18	26.5	165	34.2	2	50.0	55	37.2	9	69.2	8	53.3	50	33.8	96	32.8	9	64.3	716	32.6
②入っており、家族が役をしたことがある(している)	128	12.7	14	20.6	86	17.8	0	0.0	28	18.9	1	7.7	4	26.7	31	20.9	28	9.6	1	7.1	321	14.6
③入っているが、役は断っている	68	6.8	5	7.4	42	8.7	2	50.0	4	2.7	0	0.0	0	0.0	12	8.1	18	6.1	1	7.1	152	6.9
④入っていない	397	39.4	23	33.8	151	31.3	0	0.0	50	33.8	1	7.7	1	6.7	43	29.1	128	43.7	1	7.1	795	36.3
⑤地域に自治会・町内会が存在しない	74	7.3	6	8.8	31	6.4	0	0.0	4	2.7	2	15.4	2	13.3	8	5.4	9	3.1	0	0.0	136	6.2
⑥その他	36	3.6	1	1.5	8	1.7	0	0.0	7	4.7	0	0.0	0	0.0	4	2.7	13	4.4	1	7.1	70	3.2
NA	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	1	7.1	3	0.1
合計	1007	100.0	68	100.0	483	100.0	4	100.0	148	100.0	13	100.0	15	100.0	148	100.0	293	100.0	14	100.0	2193	100.0

表一17 問4 自治会・町内会との関わりについて伺います(居住地別)

		①入っており、役をしたことがある(している)		②入っており、家族が役をしたことがある(している)		③入っているが、役は断っている		④入っていない		⑤地域に自治会・町内会が存在しない		⑥その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	15	30.6	12	24.5	1	2.0	18	36.7	2	4.1	0	0.0	1	2.0	49	100.0
	B 左京区	25	36.2	10	14.5	5	7.2	27	39.1	1	1.4	1	1.4	0	0.0	69	100.0
	C 右京区	33	29.7	14	12.6	6	5.4	53	47.7	5	4.5	0	0.0	0	0.0	111	100.0
	D 上京区	10	41.7	5	20.8	0	0.0	8	33.3	1	4.2	0	0.0	0	0.0	24	100.0
	E 中京区	5	15.6	7	21.9	1	3.1	16	50.0	1	3.1	2	6.3	0	0.0	32	100.0
	F 東山区	6	33.3	3	16.7	1	5.6	8	44.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18	100.0
	G 下京区	7	20.0	1	2.9	3	8.6	22	62.9	0	0.0	2	5.7	0	0.0	35	100.0
	H 山科区	20	40.0	5	10.0	1	2.0	21	42.0	2	4.0	1	2.0	0	0.0	50	100.0
	I 伏見区	43	28.7	17	11.3	7	4.7	61	40.7	19	12.7	3	2.0	0	0.0	150	100.0
	J 南区	23	28.4	11	13.6	8	9.9	34	42.0	1	1.2	4	4.9	0	0.0	81	100.0
	K 西京区	20	28.6	8	11.4	1	1.4	34	48.6	7	10.0	0	0.0	0	0.0	70	100.0
		白紙	26	17.0	22	14.4	4	2.6	76	49.7	18	11.8	7	4.6	0	0.0	153
①京都市合計		233	27.7	115	13.7	38	4.5	378	44.9	57	6.8	20	2.4	1	0.1	842	100.0
②宇治市		48	36.4	19	14.4	11	8.3	37	28.0	10	7.6	7	5.3	0	0.0	132	100.0
③城陽市		16	47.1	6	17.6	2	5.9	8	23.5	2	5.9	0	0.0	0	0.0	34	100.0
④向日市		14	33.3	8	19.0	3	7.1	13	31.0	4	9.5	0	0.0	0	0.0	42	100.0
⑤長岡京市		21	23.6	7	7.9	5	5.6	49	55.1	5	5.6	2	2.2	0	0.0	89	100.0
⑥亀岡市		32	43.2	14	18.9	5	6.8	16	21.6	3	4.1	3	4.1	1	1.4	74	100.0
⑦その他の京都府内		158	40.3	67	17.1	33	8.4	102	26.0	11	2.8	21	5.4	0	0.0	392	100.0
⑧大阪府		68	23.4	44	15.1	27	9.3	112	38.5	27	9.3	12	4.1	1	0.3	291	100.0
⑨滋賀県		77	48.7	21	13.3	13	8.2	36	22.8	8	5.1	3	1.9	0	0.0	158	100.0
⑩兵庫県		13	29.5	8	18.2	4	9.1	14	31.8	5	11.4	0	0.0	0	0.0	44	100.0
⑪その他		33	40.2	9	11.0	9	11.0	26	31.7	3	3.7	2	2.4	0	0.0	82	100.0
NA		3	23.1	3	23.1	2	15.4	4	30.8	1	7.7	0	0.0	0	0.0	13	100.0
合計		716	32.6	321	14.6	152	6.9	795	36.3	136	6.2	70	3.2	3	0.1	2193	100.0

表一18 問4 自治会・町内会との関わりについて(前回調査との比較)

(%)

	①入っており役をしたことがある	②入っており家族が役をしたことがある	③入っているが役は断っている	④入っていない	⑤地域に自治会・町内会が存在しない	⑥その他
2009年	43.6	22.7	10	14.3	5.7	3.9
2023年	32.6	14.6	6.3	36.3	6.2	3.2

## 5、地域活動への関わりある人は半数強

～～自治会・町内会以外で関わった地域活動は～～

問5では自治会・町内会以外で、関わったことがある地域活動について訊ねました。最も多いのは「保育園・学校などの保護者会・PTA」で20.4%の人が関わっている(ことがある)としています。次いで「環境保全の取組み」14.3%、「地域活性化の取組み」14.1%、「消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア」13.8%などと続きます。多彩な関わりがある一方で、「関わりがない」が47.7%と半数近くにのぼり、地域社会との関わり方の薄さが目につきます。前回調査では、「あなた、及び家族の方が現在関わっておられるものは」との質問で、選択項目も異なっているため単純比較はできませんが、「地域の行事」に「参加する」が6割強で、「あまり参加しない」「一切参加しない」合わせた割合が37.6%であったことと比べると、地域活動への関わりも減少していることが窺えます。

同居者として「子供」がいる1023人の中でも「保育園・学校などの保護者会、PTA」に関わっている人は388人(37.9%)にとどまっています。

地域活動に「関わりがない」が特に多いのは20代で78.5%に達します。10代で60.0%、30代でも55.4%と、若年層で高い比率を占めています。また、男女比では女性の方が僅かですが関わりが強いようです。

問3での現在の地域に「ずっと住み続けたい」人の中では、地域活動に「関わりがない」は37.8%にとどまり、「他の地域に転出したい」という人では「関わりがない」は57.4%にのびます。また、現在の居住地が、「親の代から」や「祖父母の代から」という人の方が、地域活動への関わりは多いようです。

表-19 問5 自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動について(性別)

	①男性		②女性		③その他		④回答しない		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア(登下校見守り含む)	261	14.6	38	10.2	0	0.0	3	23.1	302	13.8
②老人会・老人クラブ・シニアクラブ	20	1.1	3	0.8	0	0.0	0	0.0	23	1.0
③女性会	8	0.4	17	4.6	0	0.0	1	7.7	26	1.2
④保育園・学校などの保護者会・PTA	331	18.5	111	29.8	1	5.3	5	38.5	448	20.4
⑤子供・子育て支援(子供食堂、学習支援など)	51	2.9	12	3.2	0	0.0	0	0.0	63	2.9
⑥高齢者・障害のある人の支援(見守り、買い物支援など)	12	0.7	4	1.1	0	0.0	0	0.0	16	0.7
⑦体育振興会	206	11.5	31	8.3	2	10.5	2	15.4	241	11.0
⑧近所で行われているサークルなどへの参加	89	5.0	18	4.8	0	0.0	0	0.0	107	4.9
⑨環境保全の取り組み(清掃、リサイクル、公園整備など)	243	13.6	68	18.3	1	5.3	2	15.4	314	14.3
⑩地域活性化の取り組み(多世代の居場所づくり、祭り、イベントなど)	251	14.0	57	15.3	0	0.0	1	7.7	309	14.1
⑪関わりがない	866	48.4	161	43.3	16	84.2	4	30.8	1047	47.7
⑫その他	27	1.5	9	2.4	0	0.0	0	0.0	36	1.6
NA	98	5.5	12	3.2	1	5.3	1	7.7	112	5.1
合計	2463	137.7	541	145.4	21	110.5	19	146.2	3044	138.8

表-20 問5 自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動について(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア(登下校見守り含む)	1	10.0	7	2.3	60	10.1	104	15.5	109	21.0	20	20.6	1	50.0	302	13.8
②老人会・老人クラブ・シニアクラブ	0	0.0	0	0.0	2	0.3	8	1.2	8	1.5	5	5.2	0	0.0	23	1.0
③女性会	0	0.0	0	0.0	5	0.8	5	0.7	10	1.9	6	6.2	0	0.0	26	1.2
④保育園・学校などの保護者会・PTA	1	10.0	7	2.3	104	17.5	179	26.8	135	26.1	21	21.6	1	50.0	448	20.4
⑤子供・子育て支援(子供食堂、学習支援など)	0	0.0	1	0.3	22	3.7	19	2.8	19	3.7	2	2.1	0	0.0	63	2.9
⑥高齢者・障害のある人の支援(見守り、買い物支援など)	0	0.0	1	0.3	3	0.5	2	0.3	7	1.4	3	3.1	0	0.0	16	0.7
⑦体育振興会	0	0.0	9	3.0	39	6.6	95	14.2	81	15.6	16	16.5	1	50.0	241	11.0
⑧近所で行われているサークルなどへの参加	0	0.0	6	2.0	27	4.5	29	4.3	39	7.5	6	6.2	0	0.0	107	4.9
⑨環境保全の取り組み(清掃、リサイクル、公園整備など)	1	10.0	15	5.0	58	9.8	96	14.3	114	22.0	30	30.9	0	0.0	314	14.3
⑩地域活性化の取り組み(多世代の居場所づくり、祭り、イベントなど)	0	0.0	20	6.6	62	10.4	113	16.9	97	18.7	17	17.5	0	0.0	309	14.1
⑪関わりがない	6	60.0	238	78.5	329	55.4	276	41.3	168	32.4	29	29.9	1	50.0	1047	47.7
⑫その他	0	0.0	1	0.3	4	0.7	12	1.8	14	2.7	5	5.2	0	0.0	36	1.6
NA	2	20.0	22	7.3	34	5.7	27	4.0	22	4.2	5	5.2	0	0.0	112	5.1
合計	11	110.0	327	107.9	749	126.1	965	144.2	823	158.9	165	170.1	4	200.0	3044	138.8

表-21 問5 自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動について  
(居住地別)

		①消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア(登下校見守り含む)		②老人会・老人クラブ・シニアクラブ		③女性会		④保育園・学校などの保護者会、PTA		⑤子供・子育て支援(子供食堂、学習支援など)		⑥高齢者・障害のある人の支援(見守り、買い物支援など)		⑦体育振興会		⑧近所で行われているサークルなどへの参加		⑨環境保全の取り組み(清掃、リサイクル、公園整備など)		⑩地域活性化の取り組み(多世代の居場所づくり、祭り、イベントなど)		⑪関わりがない		⑫その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	7	14.3	0	0.0	1	2.0	15	30.6	2	4.1	0	0.0	8	16.3	3	6.1	6	12.2	7	14.3	25	51.0	1	2.0	2	4.1	77	157.1
	B 左京区	9	13.0	1	1.4	1	1.4	19	27.5	1	1.4	0	0.0	11	15.9	1	1.4	11	15.9	11	15.9	29	42.0	3	4.3	5	7.2	102	147.8
	C 右京区	12	10.8	1	0.9	0	0.0	24	21.6	2	1.8	0	0.0	32	28.8	6	5.4	8	7.2	13	11.7	57	51.4	1	0.9	0	0.0	156	140.5
	D 上京区	4	16.7	0	0.0	0	0.0	2	8.3	4	16.7	0	0.0	7	29.2	1	4.2	1	4.2	4	16.7	11	45.8	0	0.0	2	8.3	36	150.0
	E 中京区	3	9.4	0	0.0	0	0.0	3	9.4	0	0.0	0	0.0	3	9.4	1	3.1	3	9.4	1	3.1	17	53.1	2	6.3	4	12.5	37	115.6
	F 東山区	2	11.1	1	5.6	0	0.0	4	22.2	0	0.0	0	0.0	4	22.2	0	0.0	1	5.6	1	5.6	9	50.0	0	0.0	0	0.0	22	122.2
	G 下京区	4	11.4	0	0.0	0	0.0	4	11.4	1	2.9	1	2.9	6	17.1	2	5.7	2	5.7	2	5.7	23	65.7	1	2.9	2	5.7	48	137.1
	H 山科区	10	20.0	0	0.0	0	0.0	9	18.0	4	8.0	0	0.0	8	16.0	2	4.0	6	12.0	4	8.0	20	40.0	2	4.0	3	6.0	68	136.0
	I 伏見区	16	10.7	2	1.3	1	0.7	20	13.3	2	1.3	1	0.7	20	13.3	6	4.0	9	6.0	9	6.0	77	51.3	1	0.7	10	6.7	174	116.0
	J 南区	10	12.3	2	2.5	3	3.7	18	22.2	4	4.9	0	0.0	12	14.8	0	0.0	15	18.5	11	13.6	35	43.2	0	0.0	7	8.6	117	144.4
	K 西京区	9	12.9	0	0.0	0	0.0	14	20.0	0	0.0	0	0.0	13	18.6	2	2.9	7	10.0	5	7.1	37	52.9	0	0.0	3	4.3	90	128.6
	白紙	11	7.2	1	0.7	0	0.0	13	8.5	2	1.3	1	0.7	9	5.9	3	2.0	11	7.2	15	9.8	112	73.2	0	0.0	2	1.3	180	117.6
	①京都市合計	97	11.5	8	1.0	6	0.7	145	17.2	22	2.6	3	0.4	133	15.8	27	3.2	80	9.5	83	9.9	452	53.7	11	1.3	40	4.8	1107	131.5
②宇治市	15	11.4	4	3.0	2	1.5	30	22.7	1	0.8	0	0.0	16	12.1	6	4.5	17	12.9	20	15.2	63	47.7	1	0.8	10	7.6	185	140.2	
③城陽市	1	2.9	0	0.0	0	0.0	10	29.4	4	11.8	0	0.0	7	20.6	4	11.8	6	17.6	10	29.4	13	38.2	1	2.9	4	11.8	60	176.5	
④向日市	4	9.5	2	4.8	0	0.0	6	14.3	1	2.4	1	2.4	3	7.1	1	2.4	6	14.3	7	16.7	21	50.0	1	2.4	3	7.1	56	133.3	
⑤長岡京市	4	4.5	2	2.2	1	1.1	15	16.9	3	3.4	0	0.0	5	5.6	6	6.7	10	11.2	10	11.2	55	61.8	1	1.1	4	4.5	116	130.3	
⑥亀岡市	13	17.6	0	0.0	0	0.0	18	24.3	2	2.7	1	1.4	13	17.6	5	6.8	14	18.9	10	13.5	26	35.1	1	1.4	4	5.4	107	144.6	
⑦その他の京都府内	81	20.7	1	0.3	9	2.3	100	25.5	17	4.3	5	1.3	19	4.8	28	7.1	77	19.6	82	20.9	151	38.5	10	2.6	13	3.3	593	151.3	
⑧大阪府	29	10.0	1	0.3	1	0.3	54	18.6	3	1.0	3	1.0	15	5.2	18	6.2	43	14.8	35	12.0	153	52.6	0	0.0	18	6.2	373	128.2	
⑨滋賀県	27	17.1	3	1.9	4	2.5	38	24.1	5	3.2	0	0.0	19	12.0	6	3.8	36	22.8	30	19.0	60	38.0	6	3.8	5	3.2	239	151.3	
⑩兵庫県	8	18.2	2	4.5	1	2.3	10	22.7	3	6.8	0	0.0	3	6.8	3	6.8	8	18.2	8	18.2	18	40.9	0	0.0	1	2.3	65	147.7	
⑪その他	21	25.6	0	0.0	0	0.0	19	23.2	2	2.4	3	3.7	6	7.3	3	3.7	15	18.3	14	17.1	28	34.1	4	4.9	9	11.0	124	151.2	
NA	2	15.4	0	0.0	2	15.4	3	23.1	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	2	15.4	0	0.0	7	53.8	0	0.0	1	7.7	19	146.2	
合計	302	13.8	23	1.0	26	1.2	448	20.4	63	2.9	16	0.7	241	11.0	107	4.9	314	14.3	309	14.1	1047	47.7	36	1.6	112	5.1	3044	138.8	

表-22 問5 自治会・町内会以外で、関わったことがある・関わっている地域活動は？  
(前回との比較)

		①消防団や防災・防犯・交通安全ボランティア(登下校見守り含む)	②老人会・老人クラブ・シニアクラブ	③女性会	④保育園・学校などの保護者会、PTA	⑤子供・子育て支援(子供食堂、学習支援など)	⑥高齢者・障害のある人の支援(見守り、買い物支援など)	⑦体育振興会	⑧近所で行われているサークルなどへの参加	⑨環境保全の取り組み(清掃、リサイクル、公園整備など)	⑩地域活性化の取り組み(多世代の居場所づくり、祭り、イベントなど)
2009年	47.3	6.3	4.2	3.3	18.6	NA	1.6	9.9	10.4	6.9	47.3
2023年		13.8	1	1.2	20.4	2.9	0.7	11	4.9	14.3	14.1

## 6、地域活動に関わる動機や思いは？

問4で町内会に「入っていない」もしくは「自治会・町内会がない」という人は931人で、その内、問



5での地域活動にも「関わっていない」という人は709人、32.3%（問4と問5のどちらにも関わっていない人のクロス集計の結果）になります。すなわち、自治会・町内会に入っているか、それ以外の地域活動に関わっている人は1484人（2193人-709人）、67.7%ということになります。問6ではその人達を対象にいろんな角度から訊ねました。（アンケート用紙上に注意書きで記しているように、問6では自治会・町内会に関わるか、その他の何らかの地域活動に関わっている人を対象として集計し評価することにしたものです。）

（1）地域活動に関わる動機は？

地域活動に関わる動機として最も多いのは「人に誘われた、頼まれた」が551人（37.1%）で、周りの人からの働きかけが最も多いようです。次いで「人間関係づくり」が21.2%、「地域に貢献したい」が14.5%、「地域を活性化させたい、盛り上げたい」が9.1%、と続き、地域コミュニティに参画したいという主体的な意識もみてとれます。年代別の特徴としては、年代が若い層ほど地域活動への参加意欲は弱く、動機も薄いものとなり、年代が高いほど動機も強いことが示されています。

表一23 自治会・町内会に加入しているか、その他の地域活動に関わったことがある・関わっている人の居住地別分布

	10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		NA		合計		居住人数	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		
京都市内	A 北区	0	0.0	0	0.0	8	16.3	15	30.6	6	12.2	2	4.1	0	0.0	31	63.3	49
	B 左京区	0	0.0	3	4.3	7	10.1	22	31.9	16	23.2	1	1.4	0	0.0	49	71.0	69
	C 右京区	0	0.0	5	4.5	15	13.5	25	22.5	16	14.4	3	2.7	0	0.0	64	57.7	111
	D 上京区	0	0.0	1	4.2	3	12.5	11	45.8	1	4.2	1	4.2	0	0.0	17	70.8	24
	E 中京区	0	0.0	3	9.4	4	12.5	6	18.8	5	15.6	1	3.1	0	0.0	19	59.4	32
	F 東山区	0	0.0	0	0.0	3	16.7	2	11.1	6	33.3	0	0.0	0	0.0	11	61.1	18
	G 下京区	0	0.0	1	2.9	4	11.4	8	22.9	5	14.3	1	2.9	0	0.0	19	54.3	35
	H 山科区	0	0.0	2	4.0	5	10.0	16	32.0	11	22.0	0	0.0	0	0.0	34	68.0	50
	I 伏見区	0	0.0	5	3.3	21	14.0	35	23.3	31	20.7	0	0.0	0	0.0	98	65.3	150
	J 南区	1	1.2	5	6.2	11	13.6	16	19.8	16	19.8	4	4.9	0	0.0	53	65.4	81
	K 西京区	0	0.0	2	2.9	11	15.7	13	18.6	10	14.3	2	2.9	0	0.0	38	54.3	70
	白紙	0	0.0	12	7.8	21	13.7	13	8.5	21	13.7	1	0.7	0	0.0	68	44.4	153
①京都市合計	1	0.1	39	4.6	113	13.4	182	21.6	144	17.1	22	2.6	0	0.0	501	59.5	842	
②宇治市	0	0.0	7	5.3	24	18.2	30	22.7	29	22.0	7	5.3	0	0.0	97	73.5	132	
③城陽市	1	2.9	2	5.9	5	14.7	6	17.6	12	35.3	2	5.9	0	0.0	28	82.4	34	
④向日市	0	0.0	1	2.4	7	16.7	7	16.7	8	19.0	4	9.5	0	0.0	27	64.3	42	
⑤長岡京市	1	1.1	3	3.4	15	16.9	12	13.5	12	13.5	1	1.1	0	0.0	44	49.4	89	
⑥亀岡市	0	0.0	3	4.1	16	21.6	23	31.1	17	23.0	2	2.7	0	0.0	61	82.4	74	
⑦その他の京都府内	0	0.0	31	7.9	64	16.3	105	26.8	92	23.5	17	4.3	0	0.0	309	78.8	392	
⑧大阪府	0	0.0	6	2.1	42	14.4	72	24.7	54	18.6	15	5.2	0	0.0	189	64.9	291	
⑨滋賀県	0	0.0	6	3.8	32	20.3	45	28.5	35	22.2	5	3.2	0	0.0	123	77.8	158	
⑩兵庫県	2	4.5	0	0.0	11	25.0	12	27.3	7	15.9	0	0.0	0	0.0	32	72.7	44	
⑪その他	0	0.0	3	3.7	23	28.0	15	18.3	23	28.0	1	1.2	0	0.0	65	79.3	82	
NA	0	0.0	0	0.0	2	15.4	2	15.4	3	23.1	0	0.0	1	7.7	8	61.5	13	
合計	5	0.2	101	4.6	354	16.1	511	23.3	436	19.9	76	3.5	1	0.0	1484	67.7	2193	

表一24 問6-1 (地域活動に関わったことがある・関わっている方=1484人が対象)

地域活動に関わる動機は？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①地域に貢献したい	0	0.0	8	2.6	37	6.2	85	12.7	92	17.8	19	19.6	0	0.0	241	16.2
②地域を活性化したい、盛り上げたい	0	0.0	8	2.6	27	4.5	53	7.9	54	10.4	10	10.3	0	0.0	152	10.2
③人間関係づくり(防災・防犯への備え、コミュニケーションなど)	0	0.0	15	5.0	72	12.1	126	18.8	114	22.0	31	32.0	0	0.0	358	24.1
④人に誘われた、頼まれた	0	0.0	24	7.9	144	24.2	219	32.7	213	41.1	32	33.0	1	50.0	633	42.7
⑤自分のスキルや経験を活かし、向上させるため	0	0.0	3	1.0	10	1.7	9	1.3	13	2.5	2	2.1	0	0.0	37	2.5
⑥楽しみ、生きがいのため	0	0.0	3	1.0	9	1.5	26	3.9	10	1.9	8	8.2	0	0.0	56	3.8
⑦ワークライフバランスの維持のため	0	0.0	1	0.3	3	0.5	10	1.5	7	1.4	1	1.0	0	0.0	22	1.5
⑧ボランティア活動に興味があるため	0	0.0	3	1.0	7	1.2	9	1.3	13	2.5	5	5.2	0	0.0	37	2.5
⑨その他	0	0.0	2	0.7	11	1.9	35	5.2	29	5.6	3	3.1	0	0.0	80	5.4
合計	0	0.0	67	66.3	320	90.4	572	111.9	545	125.0	111	146.1	1	100.0	1616	108.9

表一25 問6-1 (地域活動に関わったことがある・関わっている方=1484人が対象)

地域活動に関わる動機は？(居住地別)

		①地域に貢献したい		②地域を活性化したい、盛り上げたい		③人間関係づくり(防災への備えなど)		④人に誘われた、頼まれた		⑤自分のスキルや経験を活かし		⑥楽しみ、生きがいのため		⑦ワークライフバランスの維持のため		⑧ボランティア活動に興味があるため		⑨その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	人	%	
京都市内	A 北区	7	22.6	4	12.9	7	22.6	19	61.3	2	6.5	2	6.5	0	0.0	0	0.0	1	3.2	5	47	151.6	
	B 左京区	12	24.5	8	16.3	12	24.5	25	51.0	3	6.1	2	4.1	1	2.0	1	2.0	1	2.0	14	79	161.2	
	C 右京区	13	20.3	11	17.2	20	31.3	37	57.8	3	4.7	5	7.8	2	3.1	3	4.7	0	0.0	11	105	164.1	
	D 上京区	2	11.8	2	11.8	6	35.3	7	41.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9	5	23	135.3	
	E 中京区	1	5.3	2	10.5	3	15.8	6	31.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.3	1	5.3	9	23	121.1	
	F 東山区	2	18.2	1	9.1	1	9.1	3	27.3	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.2	3	13	118.2	
	G 下京区	3	15.8	0	0.0	4	21.1	5	26.3	1	5.3	1	5.3	0	0.0	2	10.5	1	5.3	10	27	142.1	
	H 山科区	8	23.5	4	11.8	11	32.4	21	61.8	2	5.9	1	2.9	0	0.0	3	8.8	0	0.0	7	57	167.6	
	I 伏見区	12	12.2	5	5.1	14	14.3	40	40.8	1	1.0	3	3.1	0	0.0	2	2.0	2	2.0	38	117	119.4	
	J 南区	5	9.4	5	9.4	9	17.0	24	45.3	2	3.8	1	1.9	2	3.8	1	1.9	3	5.7	15	67	126.4	
	K 西京区	6	15.8	2	5.3	6	15.8	18	47.4	1	2.6	0	0.0	0	0.0	1	2.6	1	2.6	10	45	118.4	
	白紙	7	10.3	5	7.4	13	19.1	25	36.8	2	2.9	0	0.0	1	1.5	0	0.0	4	5.9	27	84	123.5	
①京都市合計	78	15.6	49	9.8	106	21.2	230	45.9	18	3.6	15	3.0	6	1.2	14	2.8	17	3.4	154	687	137.1		
②宇治市	15	15.5	8	8.2	14	14.4	37	38.1	0	0.0	4	4.1	0	0.0	0	0.0	9	9.3	31	118	121.6		
③城陽市	7	25.0	6	21.4	10	35.7	11	39.3	2	7.1	2	7.1	0	0.0	0	0.0	2	7.1	7	47	167.9		
④向日市	4	14.8	4	14.8	11	40.7	15	55.6	0	0.0	2	7.4	1	3.7	2	7.4	1	3.7	6	46	170.4		
⑤長岡京市	6	13.6	4	9.1	11	25.0	15	34.1	0	0.0	3	6.8	0	0.0	3	6.8	4	9.1	11	57	129.5		
⑥亀岡市	8	13.1	3	4.9	12	19.7	19	31.1	1	1.6	2	3.3	1	1.6	1	1.6	5	8.2	19	71	116.4		
⑦その他の京都府内	61	19.7	40	12.9	90	29.1	142	46.0	8	2.6	13	4.2	9	2.9	10	3.2	14	4.5	78	465	150.5		
⑧大阪府	20	10.6	16	8.5	47	24.9	65	34.4	2	1.1	4	2.1	3	1.6	4	2.1	16	8.5	69	246	130.2		
⑨滋賀県	23	18.7	10	8.1	36	29.3	54	43.9	2	1.6	6	4.9	1	0.8	1	0.8	9	7.3	27	169	137.4		
⑩兵庫県	5	15.6	3	9.4	7	21.9	17	53.1	0	0.0	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	44	137.5		
⑪その他	13	20.0	8	12.3	13	20.0	24	36.9	4	6.2	3	4.6	1	1.5	2	3.1	2	3.1	22	92	141.5		
NA	1	12.5	1	12.5	1	12.5	5	62.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	2	11	137.5		
合計	241	16.2	152	10.2	358	24.1	634	42.7	37	2.5	56	3.8	22	1.5	37	2.5	80	5.4	436	2053	138.3		

(2) 地域活動に関わることで仕事や私生活に役立つことは？

地域活動に関わることで仕事や私生活に役立つことは何かを訊ねたところ、「人間関係が豊かになる」が最も多く41.5%、次いで「地域で暮らす上での安心感」が35.6%、「家族のためになる」が13.8%、「社会に貢献しているという充実感」が12.1%と続きます。当人にとってだけでなく、家族生活の安全・安心に役立つとの思いが強いようです。役に立つという思いは年齢が高くなるほど強いことが示されています。

表一26 問6-2 (地域活動に関わったことがある・関わっている方=1484人が対象)

地域活動に関わることで仕事・私生活に役立つと思うことは？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①地域で暮らす上での安心感	0	0.0	20	19.8	103	29.1	189	37.0	179	41.1	38	50.0	0	0.0	529	35.6
②人間関係が豊かになる	0	0.0	18	17.8	123	34.7	223	43.6	211	48.4	40	52.6	1	100.0	616	41.5
③自身のスキルアップ、経験値の向上	0	0.0	5	5.0	28	7.9	48	9.4	39	8.9	12	15.8	0	0.0	132	8.9
④社会に貢献しているという充実感	0	0.0	9	8.9	28	7.9	56	11.0	66	15.1	20	26.3	0	0.0	179	12.1
⑤家族のためになる	0	0.0	3	3.0	35	9.9	89	17.4	69	15.8	9	11.8	0	0.0	205	13.8
⑥金銭面	0	0.0	1	1.0	1	0.3	1	0.2	2	0.5	0	0.0	0	0.0	5	0.3
⑦その他	0	0.0	2	2.0	13	3.7	13	2.5	11	2.5	1	1.3	0	0.0	40	2.7
合計	0	0.0	58	57.4	331	93.5	619	121.1	577	132.3	120	157.9	1	100.0	1706	115.0

(3) コロナ禍の地域活動への影響は？

地域活動に関わったことがある・関わっている人に、コロナ禍によってどのような影響があったかを訊ねました。

「地域の交流やコミュニケーションが減った」が最も多く、地域活動に関わったか関わっている人の中で33.4%を占めます。次いで「地域活動に従事する時間が減った」が23.6%、「地域活動ができなくなった、休止・停止」が23.1%、「地域活動の参加者が減った」が16.9%と続きます。「外出自粛」や「三密回避」が長期間に及んだ中で、地域活動への参加や取り組みが減少した実態が強く示されています。

表一27 問6-3 (地域活動に関わったことがある・関わっている方=1484人が対象)

コロナ禍の地域活動への影響として感じたことは？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①地域活動に従事する時間が減った	0	0.0	16	15.8	73	20.6	121	23.7	120	27.5	20	26.3	0	0.0	350	23.6
②地域の交流やコミュニケーションが減った	1	20.0	16	15.8	89	25.1	187	36.6	172	39.4	30	39.5	0	0.0	495	33.4
③地域活動に従事する時間が増えた	0	0.0	2	2.0	4	1.1	4	0.8	3	0.7	0	0.0	0	0.0	13	0.9
④地域活動の参加者が減少した	0	0.0	7	6.9	44	12.4	80	15.7	100	22.9	20	26.3	0	0.0	251	16.9
⑤地域活動ができなくなった、休止・停止した	0	0.0	8	7.9	62	17.5	126	24.7	124	28.4	23	30.3	0	0.0	343	23.1
⑥インターネットやSNSを通じたやりとりが増えた	0	0.0	3	3.0	23	6.5	23	4.5	18	4.1	3	3.9	0	0.0	70	4.7
⑦わからない	0	0.0	9	8.9	32	9.0	33	6.5	43	9.9	5	6.6	1	100.0	123	8.3
合計	1	20.0	61	60.4	327	92.4	574	112.3	580	133.0	101	132.9	1	100.0	1645	110.8

(4) 地域活動への関わりで得られる満足感・達成感は？

「ある」(10.8%)「ある時もある、多少はある」(37.2%) 合わせて 48%を占め、40 代以降では 50%を超え、地域活動への関わりが薄い層ほど満足感・達成感も弱いものとなっています。また、自治会・町内会には「入っている」人では満足感・達成感はあるという人の比率が5割を超えています。

表一28 問6-4 (地域活動に関わったことがある・関わっている方=1484 人が対象)  
地域活動への関わりで得られる満足感・達成感は？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①ある	0	0.0	5	5.0	25	7.1	64	12.5	48	11.0	18	23.7	0	0.0	160	10.8
②ある時もある、多少はある	0	0.0	22	21.8	106	29.9	200	39.1	197	45.2	26	34.2	1	100.0	552	37.2
③それほどない	0	0.0	7	6.9	71	20.1	78	15.3	82	18.8	17	22.4	0	0.0	255	17.2
④まったくない	0	0.0	4	4.0	16	4.5	28	5.5	14	3.2	2	2.6	0	0.0	64	4.3
⑤その他	0	0.0	0	0.0	2	0.6	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	3	0.2
合計	0	0.0	38	37.6	220	62.1	370	72.4	342	78.4	63	82.9	1	100.0	1034	69.7

表一29 問6-4 地域活動への関わりで得られる満足感・達成感は？  
問4の④⑤を除いた(自治会・町内会と関わりのある)人では

		①ある		②ある時もある、多少ある		③それほどない		④まったくない		⑤その他		NA		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
京都市内	A 北区	5	17.9	15	53.6	4	14.3	1	3.6	0	0.0	3	10.7	28	100.0
	B 左京区	8	20.0	17	42.5	7	17.5	0	0.0	0	0.0	8	20.0	40	100.0
	C 右京区	8	15.1	23	43.4	8	15.1	4	7.5	0	0.0	10	18.9	53	100.0
	D 上京区	0	0.0	9	60.0	2	13.3	0	0.0	0	0.0	4	26.7	15	100.0
	E 中京区	0	0.0	4	30.8	1	7.7	2	15.4	0	0.0	6	46.2	13	100.0
	F 東山区	1	10.0	1	10.0	3	30.0	1	10.0	0	0.0	4	40.0	10	100.0
	G 下京区	0	0.0	4	36.4	0	0.0	1	9.1	0	0.0	6	54.5	11	100.0
	H 山科区	4	15.4	16	61.5	1	3.8	2	7.7	0	0.0	3	11.5	26	100.0
	I 伏見区	9	13.4	20	29.9	12	17.9	3	4.5	0	0.0	23	34.3	67	100.0
	J 南区	5	11.9	14	33.3	9	21.4	2	4.8	1	2.4	11	26.2	42	100.0
	K 西京区	5	17.2	8	27.6	7	24.1	2	6.9	0	0.0	7	24.1	29	100.0
	白紙	1	1.9	19	36.5	11	44.0	4	7.7	0	0.0	17	32.7	52	100.0
①京都市合計		46	11.9	150	38.9	65	127.5	22	5.7	1	0.3	102	26.4	386	100.0
②宇治市		8	10.3	32	41.0	10	125.0	4	5.1	1	1.3	23	29.5	78	100.0
③城陽市		5	20.8	9	37.5	6	0.5	0	0.0	0	0.0	4	16.7	24	100.0
④向日市		4	16.0	10	40.0	6	24.0	0	0.0	0	0.0	5	20.0	25	100.0
⑤長岡京市		5	15.2	16	48.5	5	15.2	0	0.0	0	0.0	7	21.2	33	100.0
⑥亀岡市		7	13.7	20	39.2	8	15.7	3	5.9	0	0.0	13	25.5	51	100.0
⑦その他の京都府内		32	12.4	114	44.2	46	17.8	9	3.5	0	0.0	57	22.1	258	100.0
⑧大阪府		10	7.2	55	39.6	27	19.4	7	5.0	0	0.0	40	28.8	139	100.0
⑨滋賀県		11	9.9	51	45.9	21	18.9	6	5.4	0	0.0	22	19.8	111	100.0
⑩兵庫県		3	12.0	6	24.0	9	36.0	1	4.0	0	0.0	6	24.0	25	100.0
⑪その他		6	11.8	21	41.2	11	21.6	2	3.9	0	0.0	11	21.6	51	100.0
NA		0	0.0	4	50.0	1	12.5	1	12.5	0	0.0	2	25.0	8	100.0
合計		137	11.5	488	41.0	215	18.1	55	4.6	2	0.2	292	24.6	1189	100.0

## 7、地域活動への参画意向は？

自治会や町内会に入らず、その他の地域活動にも関わっていない人に今後の意向や思いを訊ねました。

(1) 自治会や町内会に入らず、それ以外の地域活動にも関わっていない人は全体で709人になりますが、その方に「今後地域活動に参画する意向」を訊ねました。

「参画する予定がある」は、わずか5人で、「参画したい気持ちはある」も53人(7.5%)にとどまります。他方、「場合による」は328人(46.3%)で最も多いものの、「参画するつもりはない」が42.5%を占めます。

参画する意向について、問3の地域についての感じ方とクロスしてみると、「ずっと住み続けたい」という人では、「参画する予定がある」「参画したい気持ちはある」合わせて14.3%、「参画するつもりはない」は38.5%で、多少ではありますが、地域活動への参画意向は前向きと言えます。

表一30 問7-1 地域活動にこれから参画しようと思っていますか？

(自治会・町内会にも地域活動にも関わっていないという人が対象)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①参画する予定がある	0	0.0	3	1.5	2	0.8	3	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.7
②参画したい気持ちはある	1	20.0	19	9.4	24	10.0	21	13.3	10	12.2	3	14.3	0	0.0	53	7.5
③場合による	4	80.0	96	47.5	164	68.3	95	60.1	47	57.3	14	66.7	1	100.0	328	46.3
④参画するつもりはない	3	60.0	109	54.0	104	43.3	85	53.8	44	53.7	7	33.3	0	0.0	301	42.5
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	3	3.7	0	0.0	0	0.0	3	0.4
NA	0	0.0	11	5.4	53	22.1	40	25.3	28	34.1	9	42.9	0	0.0	19	2.7
合計	5	100.0	202	100.0	240	100.0	158	100.0	82	100.0	21	100.0	1	100.0	709	100.0

表一31 問7-1 地域活動にこれから参画しようと思っていますか？

(地域活動に関わっていない人と問3＝現在の地域についての感じ＝とのクロス集計では)

	①ずっと住み続けたい		②他の住宅に移りたい		③他地域に転出したい		④状況次第で転出		⑤未定、わからない		⑥その他		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①参画する予定がある	2	0.9	0	0.0	0	0.0	2	1.3	1	0.5	0	0.0	0	0.0	5	0.7
②参画したい気持ちはある	31	13.4	5	8.9	2	3.2	6	3.9	9	4.4	0	0.0	0	0.0	53	7.5
③場合による	100	43.3	26	46.4	25	39.7	78	50.3	99	48.8	0	0.0	0	0.0	328	46.3
④参画するつもりはない	89	38.5	25	44.6	34	54.0	66	42.6	86	42.4	0	0.0	1	100.0	301	42.5
⑤その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	1	0.5	0	0.0	0	0.0	2	0.3
NA	0	0.0	0	0.0	2	3.2	3	1.9	7	3.4	0	0.0	0	0.0	12	1.7
合計	231	100.0	56	100.0	63	100.0	155	100.0	203	100.0	0	0.0	1	100.0	709	100.0

(2) 問7-2では前問において、「参画する予定」や「つものある」という人に、その動機について訊ねました。

現在、地域活動に関わっていないという709人の内、「参画する予定がある」もしくは「参画したい気持ちはある」人は58人で、その動機として最も多いのは「人間関係が豊かになる」で29人(50.0%)です。次いで、「地域で暮らす上での安心感」が22人(37.9%)、「社会に貢献しているという充実感」10人

(17.2%)と続いています。

表-32 問7-2 (問7-1で①又は②と回答した方)その動機は何ですか？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①地域で暮らす上での安心感	0	0.0	4	21.1	5	33.3	10	55.6	2	50.0	1	50.0	0	0.0	22	37.9
②人間関係が豊かになる	0	0.0	11	57.9	8	53.3	9	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	29	50.0
③自身のスキルアップ、経験値の向上	0	0.0	3	15.8	0	0.0	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	8.6
④社会に貢献しているという充実感	0	0.0	4	21.1	3	20.0	2	11.1	1	25.0	0	0.0	0	0.0	10	17.2
⑤家族のためになる	0	0.0	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	2	3.4
⑥金銭面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑦時間的余裕ができた	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
⑧その他	0	0.0	1	5.3	2	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	5.2
NA	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	0	0.0	23	121.1	19	126.7	23	127.8	3	75.0	3	150.0	0	0.0	71	122.4
問7-1で①又は②との回答者数	0		19		15		18		4		2		0		58	

(3)問7-3では、地域活動に関わったことがない人を対象に、関われない理由について訊ねました。最も多いのは「時間が確保できない、日時が合わない」で317人(44.7%)を占めます。次いで、「参画する動機がない、参画したいとは思わない」で215人(30.3%)、「地域活動に関わるきっかけや触れる機会がない」213人(30.0%)「責任が発生したり、自分の時間がとられる不安がある」143人(20.2%)、「人間関係が煩わしい、うまくいかない」106人(15.0%)と続いています。「時間が確保できない、日時が合わない」がどの年代でもトップですが、40代、50代で半数近くを占めるのに対し、20代、30代では「動機がない、参画したいとは思わない」「自分の時間を取られる不安」が平均値より高い比率を占めています。「時間が確保できない」というその人自身が持つ要因と、地域活動の内容について魅力やきっかけ、動機に欠ける、という両面があるようです。

表-33 問7-3 地域活動に関われない理由は？

(自治会・町内会にも地域活動にも関わっていないという人が対象)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①時間が確保できない、日時が合わない	3	60.0	85	42.1	105	43.8	77	48.7	40	48.8	7	33.3	0	0.0	317	44.7
②地域活動に関わるきっかけや触れる機会がない	1	20.0	66	32.7	72	30.0	50	31.6	16	19.5	7	33.3	1	50.0	213	30.0
③人間関係が煩わしい、うまくいかない	0	0.0	23	11.4	41	17.1	23	14.6	15	18.3	4	19.0	0	0.0	106	15.0
④参画する動機がない、参画したいと思わない	1	20.0	65	32.2	78	32.5	48	30.4	21	25.6	2	9.5	0	0.0	215	30.3
⑤現在の地域では参画したい活動が見つからない	1	20.0	21	10.4	15	6.3	4	2.5	2	2.4	1	4.8	0	0.0	44	6.2
⑥年代が偏っていて入りにくい	2	40.0	17	8.4	23	9.6	5	3.2	6	7.3	2	9.5	0	0.0	55	7.8
⑦責任が発生したり、自分の時間を取られる不安がある	1	20.0	29	14.4	52	21.7	32	20.3	25	30.5	4	19.0	0	0.0	143	20.2
⑧無償であること	1	20.0	26	12.9	18	7.5	7	4.4	7	8.5	0	0.0	0	0.0	59	8.3
⑨その他	0	0.0	2	1.0	5	2.1	4	2.5	5	6.1	3	14.3	0	0.0	19	2.7
合計	10	200.0	334	165.3	409	170.4	250	158.2	137	167.1	30	142.9	1	50.0	1171	165.2
自治会・町内会にもその他の地域活動にも関わっていない人の総数	5		202		240		158		82		21		1		709	

## 8、地域活動に活かせるスキルは多彩

問8では地域活動に最も活かせると思うスキルについて聞きました。「特にない」が40.4%を占めますが、「力仕事・清掃など」26.7%、「連絡・コミュニケーション能力」21.4%、「パソコン・ITスキル」20.2%、「会議のとりまとめや進行」13.6%、「交渉・渉外力」7.1%など、地域活動に活かせるスキルは多岐にわたっています。性別や年代別で違いがありますが、それぞれの年代において適材のスキルがあるようです。それらはいずれの地域活動にも欠かせないもので、何かのきっかけやタイミングによって地域活動に結び付くことができれば新たな地域社会に繋がっていくのではないかと期待も生まれます。

表一34 問8 地域活動に最も活かせる思う自分のスキルは何ですか？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①パソコン・ITスキル	0	0.0	72	23.8	130	21.9	129	19.3	86	16.6	26	26.8	0	0.0	443	20.2
②会議のとりまとめや進行	1	10.0	32	10.6	79	13.3	91	13.6	74	14.3	22	22.7	0	0.0	299	13.6
③力仕事・清掃など	6	60.0	65	21.5	153	25.8	198	29.6	142	27.4	21	21.6	0	0.0	585	26.7
④交渉・渉外力	0	0.0	22	7.3	42	7.1	52	7.8	27	5.2	13	13.4	0	0.0	156	7.1
⑤連絡・コミュニケーション能力	0	0.0	50	16.5	113	19.0	147	22.0	134	25.9	26	26.8	0	0.0	470	21.4
⑥会計・経理	0	0.0	6	2.0	25	4.2	30	4.5	25	4.8	8	8.2	0	0.0	94	4.3
⑦専門的スキル(介護、調理、工作など)	0	0.0	11	3.6	17	2.9	29	4.3	12	2.3	7	7.2	0	0.0	76	3.5
⑧特にない	4	40.0	142	46.9	244	41.1	263	39.3	201	38.8	31	32.0	2	100.0	887	40.4
⑨その他	0	0.0	1	0.3	1	0.2	2	0.3	3	0.6	1	1.0	0	0.0	8	0.4
NA	0	0.0	3	1.0	4	0.7	5	0.7	5	1.0	5	5.2	0	0.0	22	1.0
合計	11	110.0	404	133.3	808	136.0	946	141.4	709	136.9	160	164.9	2	100.0	3040	138.6

## 9、地域活動に充てることができるのは週末、土日

問9では「地域活動に充てることができる曜日・時間帯」について聞きました。

「仕事が休みの日」が32.8%、「週末、土日」が30.8%で、休みの日、もしくは土日なら地域活動に充てられるという人が6割を超えます。「ほとんどない」という人は全体では26.8%と3割を切り、「土日」や「休みの日」を参加の条件としてとらえれば地域活動への関わりへ繋がる可能性が示されています。

表一35 問9 地域活動に充てることのできる曜日・時間帯は？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①平日の夜間	0	0.0	21	6.9	50	8.4	48	7.2	41	7.9	12	12.4	0	0.0	172	7.8
②週末、土日	2	20.0	76	25.1	152	25.6	225	33.6	187	36.1	33	34.0	1	50.0	676	30.8
③仕事が休みの日	3	30.0	74	24.4	197	33.2	234	35.0	180	34.7	30	30.9	1	50.0	719	32.8
④ほとんどない	4	40.0	131	43.2	187	31.5	151	22.6	100	19.3	14	14.4	0	0.0	587	26.8
⑤その他	0	0.0	1	0.3	4	0.7	8	1.2	8	1.5	3	3.1	0	0.0	24	1.1
NA	1	10.0	0	0.0	4	0.7	3	0.4	2	0.4	5	5.2	0	0.0	15	0.7
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0

## 10、地域の情報入手は回覧板

問10では「地域の情報をどのように入手しているか」について聞きました。最も多いのは「回覧板」で49.2%と半数近くを占めます。そして、「行政が発行する広報誌」33.3%、「自治会の広報物」21.7%、「家族や周囲の人からの口コミ」20.9%、「自治会掲示板」20.2%などという状況です。前回調査と比較してみると、「回覧板」は70.7%から大きく減少し、「行政の広報（通信）」も35.8%から若干ですが減少しています。他方で「インターネット」は6.0%から14.6%に増えています。

20代では「インターネット」が最も高い比率になっています。表37の通り、自治会・町内会への加入率の低いところの人では、回覧板を情報源にする人の比率も低い結果になっています。生活する上で、ゴミ回収の情報や水道管工事の予定、地域の行事など回覧板や掲示板、行政の広報などの方が得やすい情報も多くあります。自治会や町内会の存在によって周知されている情報も多く、未加入者への加入推進を促す啓発の必要性や余地もあるのではないかと推察されます。

表-36 問10 地域の情報をどのように入手していますか？（年代別）

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①回覧板	2	20.0	64	21.1	234	39.4	372	55.6	355	68.5	53	54.6	0	0.0	1080	49.2
②自治会掲示板(広報版)	0	0.0	33	10.9	97	16.3	138	20.6	143	27.6	33	34.0	0	0.0	444	20.2
③行政が配布する広報誌(市民しんぶん、府民だよりなど)	2	20.0	57	18.8	190	32.0	219	32.7	206	39.8	57	58.8	0	0.0	731	33.3
④自治会(学区・校区)の広報物・コミュニティペーパー	2	20.0	41	13.5	94	15.8	171	25.6	138	26.6	29	29.9	0	0.0	475	21.7
⑤新聞・雑誌・フリーペーパー	0	0.0	24	7.9	49	8.2	50	7.5	35	6.8	11	11.3	1	50.0	170	7.8
⑥インターネット	2	20.0	74	24.4	101	17.0	84	12.6	43	8.3	17	17.5	0	0.0	321	14.6
⑦SNSやメルマガ	0	0.0	45	14.9	70	11.8	41	6.1	21	4.1	6	6.2	0	0.0	183	8.3
⑧施設に配布・配架されているチラシやポスターなど	0	0.0	27	8.9	60	10.1	53	7.9	36	6.9	11	11.3	0	0.0	187	8.5
⑨家族や周囲の人からの口コミ	2	20.0	52	17.2	110	18.5	165	24.7	110	21.2	19	19.6	1	50.0	459	20.9
⑩その他	0	0.0	14	4.6	17	2.9	8	1.2	8	1.5	3	3.1	0	0.0	50	2.3
NA	1	10.0	4	1.3	12	2.0	6	0.9	1	0.2	2	2.1	0	0.0	26	1.2
合計	11	110.0	435	143.6	1034	174.1	1307	195.4	1096	211.6	241	248.5	2	100.0	4126	188.1



表一37 問10 地域の情報をどのように入手していますか？(居住地別)

	①回覧板		②自治会掲示板(広報版)		③行政が配布する広報誌		④自治会の広報物・コミュニティペーパー		⑤新聞・雑誌・フリーペーパー		⑥インターネット		⑦SNSやメルマガ		⑧施設に配布・配架されているチラシやポスターなど		⑨家族や周囲の人からの口コミ		⑩その他		NA		合計		
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
京都市内	A 北区	27	55.1	14	28.6	15	30.6	15	30.6	5	10.2	6	12.2	4	8.2	5	10.2	13	26.5	1	2.0	1	2.0	106	216.3
	B 左京区	40	58.0	19	27.5	25	36.2	14	20.3	4	5.8	7	10.1	2	2.9	6	8.7	17	24.6	4	5.8	2	2.9	140	202.9
	C 右京区	53	47.7	25	22.5	19	17.1	22	19.8	4	3.6	13	11.7	9	8.1	10	9.0	20	18.0	1	0.9	4	3.6	180	162.2
	D 上京区	15	62.5	4	16.7	8	33.3	7	29.2	0	0.0	3	12.5	0	0.0	1	4.2	2	8.3	0	0.0	0	0.0	40	166.7
	E 中京区	12	37.5	5	15.6	8	25.0	4	12.5	1	3.1	5	15.6	2	6.3	3	9.4	8	25.0	0	0.0	0	0.0	48	150.0
	F 東山区	9	50.0	2	11.1	5	27.8	1	5.6	0	0.0	0	0.0	3	16.7	0	0.0	4	22.2	0	0.0	0	0.0	24	133.3
	G 下京区	10	28.6	5	14.3	9	25.7	1	2.9	3	8.6	10	28.6	5	14.3	5	14.3	6	17.1	2	5.7	1	2.9	57	162.9
	H 山科区	28	56.0	10	20.0	13	26.0	7	14.0	3	6.0	7	14.0	4	8.0	6	12.0	5	10.0	2	4.0	1	2.0	86	172.0
	I 伏見区	58	38.7	42	28.0	36	24.0	29	19.3	14	9.3	25	16.7	14	9.3	12	8.0	29	19.3	4	2.7	5	3.3	268	178.7
	J 南区	39	48.1	20	24.7	21	25.9	16	19.8	5	6.2	7	8.6	2	2.5	6	7.4	14	17.3	8	9.9	1	1.2	139	171.6
	K 西京区	26	37.1	18	25.7	26	37.1	19	27.1	4	5.7	10	14.3	2	2.9	2	2.9	18	25.7	1	1.4	1	1.4	127	181.4
	白紙	44	28.8	26	17.0	45	29.4	32	20.9	13	8.5	30	19.6	9	5.9	23	15.0	31	20.3	4	2.6	1	0.7	258	168.6
	①京都市合計	361	42.9	190	22.6	230	27.3	167	19.8	56	6.7	123	14.6	56	6.7	79	9.4	167	19.8	27	3.2	17	2.0	1473	174.9
②宇治市	67	50.8	21	15.9	38	28.8	20	15.2	7	5.3	23	17.4	11	8.3	11	8.3	31	23.5	5	3.8	1	0.8	235	178.0	
③城陽市	22	64.7	9	26.5	14	41.2	9	26.5	3	8.8	8	23.5	4	11.8	1	2.9	9	26.5	0	0.0	0	0.0	79	232.4	
④向日市	22	52.4	3	7.1	21	50.0	8	19.0	5	11.9	4	9.5	2	4.8	4	9.5	10	23.8	0	0.0	0	0.0	79	188.1	
⑤長岡京市	35	39.3	14	15.7	31	34.8	21	23.6	5	5.6	18	20.2	12	13.5	7	7.9	17	19.1	0	0.0	0	0.0	160	179.8	
⑥亀岡市	51	68.9	12	16.2	23	31.1	15	20.3	6	8.1	11	14.9	10	13.5	8	10.8	16	21.6	2	2.7	1	1.4	155	209.5	
⑦その他の京都府内	230	58.7	49	12.5	154	39.3	80	20.4	36	9.2	45	11.5	38	9.7	24	6.1	103	26.3	7	1.8	3	0.8	769	196.2	
⑧大阪府	122	41.9	68	23.4	135	46.4	68	23.4	22	7.6	40	13.7	18	6.2	30	10.3	49	16.8	4	1.4	4	1.4	560	192.4	
⑨滋賀県	96	60.8	42	26.6	54	34.2	53	33.5	18	11.4	25	15.8	15	9.5	15	9.5	30	19.0	1	0.6	0	0.0	349	220.9	
⑩兵庫県	20	45.5	12	27.3	10	22.7	16	36.4	4	9.1	8	18.2	5	11.4	2	4.5	5	11.4	1	2.3	0	0.0	83	188.6	
⑪その他	48	58.5	19	23.2	17	20.7	17	20.7	6	7.3	11	13.4	11	13.4	6	7.3	20	24.4	3	3.7	0	0.0	158	192.7	
NA	6	46.2	5	38.5	4	30.8	1	7.7	2	15.4	5	38.5	1	7.7	0	0.0	2	15.4	0	0.0	0	0.0	26	200.0	
合計	1080	49.2	444	20.2	731	33.3	475	21.7	170	7.8	321	14.6	183	8.3	187	8.5	459	20.9	50	2.3	26	1.2	4126	188.1	

表一38 問10 地域の情報をどのように入手していますか？(前回調査との比較)

(%)

	①回覧板	②自治会掲示板(広報版)	③行政が配布する広報誌(市民しんぶんなど)	④自治会(学区・校区)の広報物	⑤新聞・雑誌・フリーペーパー	⑥インターネット	⑦SNSやメルマガ	⑧施設に配布されているチラシやポスター	⑨家族や周囲の人からの口コミ	⑩その他
2009年	70.7	NA	35.8	NA	10.6	6.0	NA	20.1	25.5	1.7
2023年	49.2	20.2	33.3	21.7	7.8	14.6	8.3	8.5	20.9	2.3

## 11、地域活動の活性化に必要なもの

問11では地域活動の活性化に必要なと思われる点について、参画するにあたっての職場での環境づくりと地域活動そのものへの要望について訊ねました。前者には「・・・参画に対する職場の理解や人事評価への反映」(21.8%)「ボランティア休暇や手当の創設」(23.8%)「・・・柔軟な働き方」(10.9%)が該当し、各人の地域活動への参画の意識・意欲が読み取れる項目ですが、力強さを感じられる水準にはありません。それに対して「参加者のモチベーションを維持するための工夫や魅力」(37.3%)「学生や若者の参加」(30.0%)、「地域活動の魅力を伝える情報発信・周知」(22.8%)など地域活動そのものへの要望の方が強く表れています。

地域活動はその居住地の特性にもとづいて存在しています。地域活動への参画意欲は、「ずっと住み続ける」という見通しや思いと併存してはじめて強いものになります。同時に、住み続けたいかどうかにか地域姿が影響する場合もあるでしょう。

活性化に向けた意欲はあるようなので、地域の特性とどのようにマッチングすれば良いのかコーディネーター役を務める人の役割が大きいようです。

表一39 問11 地域活動の活性化に何が重要だと思いますか？

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①地域活動への参画に対する職場の理解や人事評価への反映	2	20.0	49	16.2	127	21.4	154	23.0	121	23.4	24	24.7	0	0.0	477	21.8
②ボランティア休暇や手当などの創設	3	30.0	71	23.4	144	24.2	166	24.8	122	23.6	14	14.4	1	50.0	521	23.8
③テレワークやフレックスなど柔軟な働き方	0	0.0	41	13.5	69	11.6	85	12.7	39	7.5	6	6.2	0	0.0	240	10.9
④地域活動の魅力を伝える情報発信・周知	1	10.0	42	13.9	133	22.4	172	25.7	122	23.6	28	28.9	1	50.0	499	22.8
⑤地域活動推進のための経済的支援や助成金制度	1	10.0	51	16.8	132	22.2	134	20.0	138	26.6	26	26.8	0	0.0	482	22.0
⑥学生や若者の参画	1	10.0	87	28.7	161	27.1	214	32.0	158	30.5	36	37.1	0	0.0	657	30.0
⑦活動場所の確保	1	10.0	24	7.9	54	9.1	85	12.7	62	12.0	17	17.5	0	0.0	243	11.1
⑧インターネットやパソコンなどIT技術	8	80.0	32	10.6	79	13.3	71	10.6	41	7.9	9	9.3	0	0.0	240	10.9
⑨参加者のモチベーションを維持するための工夫や魅力	1	10.0	111	36.6	230	38.7	239	35.7	197	38.0	38	39.2	1	50.0	817	37.3
⑩その他	0	0.0	8	2.6	12	2.0	20	3.0	23	4.4	4	4.1	0	0.0	67	3.1
合計	18	180.0	516	170.3	1141	192.1	1340	200.3	1023	197.5	202	208.2	3	150.0	4243	193.5

## 12、現在の地域で充実してほしい施設

最後の問いで、現在住んでいる地域で充実させたい施設を聞きました。「病院」がトップで25.4%、次いで「図書館やスポーツ文化施設」(24.3%)、「憩いの場」(16.6%)「保育所・児童館・学童保育所」(16.6%)と続きますが、いずれも前回調査時よりかなり減少しています。これは、前回調査が「複数回答」を許容したものであるのに対して、今回の調査では単回答を前提にした結果です。

年代別にはそれぞれ特徴が出ていて、20代では「図書館やスポーツ文化施設」が一番多く34.3%を占め、子育て世代の30代では「保育所・児童館・学童保育所」がトップで27.6%、40代以降は「病院」が

最も多くなっています。高齢化で「介護施設・老人ホーム」が増えるかと思いましたが、50、60代以上世代でも、逆に前回時の30%前後から今回は15~16%にとどまっています。

居住地別の特徴は表41を参照ください。

表-40 問12 現在の地域で最も充実してほしい施設は？(年代別)

	①10代		②20代		③30代		④40代		⑤50代		⑥60代以上		NA		合計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
①病院	5	50.0	72	23.8	121	20.4	179	26.8	153	29.5	26	26.8	2	100.0	558	25.4
②保育所・児童館・学童保育所	0	0.0	50	16.5	164	27.6	84	12.6	58	11.2	7	7.2	0	0.0	363	16.6
③介護施設・老人ホーム	0	0.0	2	0.7	14	2.4	44	6.6	83	16.0	15	15.5	0	0.0	158	7.2
④障害者自立支援施設	0	0.0	2	0.7	4	0.7	14	2.1	13	2.5	1	1.0	0	0.0	34	1.6
⑤憩いの場(集会場・公園など)	2	20.0	47	15.5	99	16.7	127	19.0	75	14.5	14	14.4	0	0.0	364	16.6
⑥図書館やスポーツ文化施設	2	20.0	104	34.3	143	24.1	172	25.7	89	17.2	22	22.7	0	0.0	532	24.3
⑦その他	0	0.0	16	5.3	31	5.2	37	5.5	34	6.6	4	4.1	0	0.0	122	5.6
NA	1	10.0	10	3.3	18	3.0	12	1.8	13	2.5	8	8.2	0	0.0	62	2.8
合計	10	100.0	303	100.0	594	100.0	669	100.0	518	100.0	97	100.0	2	100.0	2193	100.0

表-41 問12 現在の地域で最も充実してほしい施設は？(居住地別)

	①病院		②保育所・児童館・学童保育所		③介護施設・老人ホーム		④障害者自立支援施設		⑤憩いの場(集会所・公園など)		⑥図書館やスポーツ文化施設		⑦その他		NA		合計		
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
京都市内	A 北区	6	12.2	12	24.5	1	2.0	3	6.1	10	20.4	13	26.5	2	4.1	2		49	100.0
	B 左京区	18	26.1	11	15.9	6	8.7	1	1.4	7	10.1	22	31.9	3	4.3	1		69	100.0
	C 右京区	30	27.0	20	18.0	4	3.6	1	0.9	28	25.2	23	20.7	4	3.6	1		111	100.0
	D 上京区	6	25.0	5	20.8	2	8.3	0	0.0	1	4.2	9	37.5	0	0.0	1		24	100.0
	E 中京区	6	18.8	5	15.6	0	0.0	0	0.0	9	28.1	10	31.3	2	6.3	0		32	100.0
	F 東山区	7	38.9	4	22.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	22.2	2	11.1	1		18	100.0
	G 下京区	7	20.0	5	14.3	3	8.6	1	2.9	6	17.1	9	25.7	2	5.7	2		35	100.0
	H 山科区	14	28.0	9	18.0	4	8.0	2	4.0	7	14.0	8	16.0	5	10.0	1		50	100.0
	I 伏見区	34	22.7	30	20.0	12	8.0	2	1.3	31	20.7	27	18.0	8	5.3	6		150	100.0
	J 南区	25	30.9	16	19.8	5	6.2	0	0.0	6	7.4	22	27.2	5	6.2	2		81	100.0
	K 西京区	14	20.0	8	11.4	4	5.7	1	1.4	14	20.0	22	31.4	5	7.1	2		70	100.0
	白紙	40	26.1	20	13.1	6	3.9	0	0.0	22	14.4	47	30.7	5	3.3	13		153	100.0
	①京都市合計	207	24.6	145	17.2	47	5.6	11	1.3	141	16.7	216	25.7	43	5.1	32		842	100.0
②宇治市	34	25.8	17	12.9	13	9.8	5	3.8	18	13.6	36	27.3	8	6.1	1		132	100.0	
③城陽市	9	26.5	4	11.8	1	2.9	0	0.0	7	20.6	9	26.5	3	8.8	1		34	100.0	
④向日市	12	28.6	5	11.9	5	11.9	0	0.0	7	16.7	10	23.8	2	4.8	1		42	100.0	
⑤長岡京市	21	23.6	14	15.7	3	3.4	0	0.0	17	19.1	32	36.0	1	1.1	1		89	100.0	
⑥亀岡市	25	33.8	7	9.5	4	5.4	2	2.7	15	20.3	16	21.6	4	5.4	1		74	100.0	
⑦その他の京都府内	107	27.3	67	17.1	34	8.7	3	0.8	60	15.3	83	21.2	24	6.1	14		392	100.0	
⑧大阪府	69	23.7	52	17.9	26	8.9	7	2.4	44	15.1	65	22.3	21	7.2	7		291	100.0	
⑨滋賀県	36	22.8	31	19.6	12	7.6	3	1.9	28	17.7	38	24.1	9	5.7	1		158	100.0	
⑩兵庫県	11	25.0	6	13.6	5	11.4	0	0.0	9	20.5	11	25.0	2	4.5	0		44	100.0	
⑪その他	19	23.2	13	15.9	7	8.5	3	3.7	18	22.0	15	18.3	5	6.1	2		82	100.0	
NA	8	61.5	2	15.4	1	7.7	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	1		13	100.0	
合計	558	25.4	363	16.6	158	7.2	34	1.6	364	16.6	532	24.3	122	5.6	62		2193	100.0	

### 13、まとめ

(1) 地域コミュニティと一口に言ってもその地域性によって活動内容は異なります。都市部と農村部とでは異なり、都市部でも市街地と住宅街、郊外によっても異なります。地域コミュニティは多くの場合、自治会や町内会を中心に展開されていますが、その地域の居住者の構成や地域の歴史・伝統、文化などによって特性があり、構築されている地域のネットワークも多岐にわたります。職住分離が進む中、勤労者（会社員）にとっては、地域コミュニティへの関わりは、多くの場合、参加者であり、お客様であることの方が多く、特に「転居するかもしれない」者にとっては決して近い存在ではありません。アンケートの結果にも、地域活動への関わりの希薄さ、参加意欲の薄さが示されています。

更に、コロナ感染予防の「外出自粛」「三密回避」など対面での結びつきの機会を規制する期間が長引いたため、関わりを自粛する傾向が顕著に表れていると言えるでしょう。

(2) 調査結果は、ワーク・ライフ・バランスめざす取組みや環境づくりが、私生活には多少なりとも及んでいるのかもしれませんが、地域コミュニティへの参画という形にまでは及んでいないことが示されていると言えるでしょう。

地域のネットワークという点では、学校などの施設と児童・保護者を結ぶネットワークや介護・病院施設とケア・マネージャー、要介護者家族によるネットワーク、消防署、警察、病院、自治体によるネットワークなどが日常的にその機能の強化を目指しています。自治体行政主導での「まちづくり推進」「地域力強化」をめざす取組みも多様に展開されています。勤労者にとっても生活上、地域的コミュニティに関わらざるを得ない課題も多くあります。

地域活動に関わる動機では「人に誘われた、頼まれた」が多いことや、地域活動に関われない理由としては「時間が確保できない」ことや「参画する動機がない」ことなどによるもので、条件や環境を整えば地域活動への参画が十分に期待できることも示されています。

(3) 居住する地域において何かの大事が発生した時には地域住民としての対応が求められることになります。大規模災害時はもとより、地域で発生する事件や事故、施設建設、交通やゴミ処理を巡る問題など生活環境の変化を伴う事態への対応の必要もあります。

アンケートでは、「時間があれば」「都合が合えば」参画する意欲も少なからず示されています。また、地域活動に活かせるスキルも多岐にわたってあります。地域の活性化への思いも示されています。地域コミュニティは、それ自身が対価を生むものではなく、共生・共助による社会活動として成立するものです。そして、その主体は地域の住民です。

地域コミュニティ、地域社会に勤労者が馴染んで参画できるよう、地域活動の内容見直しもさることながら、きっかけ、環境づくりが欠かせません。参加し関わりを持ってきた人の動機も「人に誘われ、頼まれた」が一番の理由です。

ワーク・ライフ・バランスの推進や社会のあり様についても見直し、検討が重要に思われます。活発な地域コミュニティ、地域力の強化は大規模な災害時はもとより、安心・安全な街づくりにとっても欠かせないものです。行き過ぎた自己責任論、勝ち組・負け組を作り出す格差社会は地域活動への参画を阻害していないか、多様性を受入れ、助け合いや協力・共同する風土が育まれているか、改めての検証が求めら

れています。

また、企業、職場における条件確保、環境整備についても課題の点検・検討が必要に思われます。企業業績への貢献をひたすら求める成果主義賃金の制度が勤労者のワーク・ライフ・バランスや地域コミュニティへの参画を阻害していないか、また、企業運営の中に「地域社会への貢献」に従業員に求め、それらを評価する方向性が提起されているか、改めて問い直す必要があるように思われます。